臺灣日日新報 昭和八年五月十九日 第一ノ一千八百九十五號 (金曜日)
（第二版）（原稿厳禁）（小冊合冊一年五月九日第三種郵便物認可）

首相が來週早々 藏相に留任を懇望か

政界各方面で成行を注視

【東京十八日發電通】齋藤首相は挙國一致の體制を確立し、時局收拾の萬全を期するため、藏相の心境及び政界その後の推移を愼重しつつあったところ、關係當局者は最近に至り高橋藏相を說得せしむる可能性濃厚なりとして首相と藏相との會見を注目しつつあるがその結果については十日の五・一五事件全貌發表後の各方面への影響を見極めねば如何なる事態の發生を見るやも知れぬので愼重なる態度をとるものと見られてゐるが、首相側近者は特別の事態發生せざる限り首相は愈々來週早々藏相を官邸に招致し時局重大なる際とて世界的經濟會議に臨める今日まで留任されたしと懇請するとともに今後の方針につき根本的なさゐるものと信じ居れる政府各方面の觀測は一致せず、政友會は尚 その態度に疑問を有し 會見成行は注目されてゐる

南省庄前面の敵軍に わが東北健兒が肉薄

敵陣爆破

【東京十八日發電通】省庄正面の支那軍は益々固著する優勢を得て頑強に抵抗を試みつつあるが四〇糎の山砲、鈴木部隊は東北從のねばり强さを發揮しこれが粉碎を期し十七日朝來敵に肉薄し奮戰を試みつつあるが〇〇に據據地を築いわが通信隊の〇〇機は午前六時氣を逆られて出動敵陣地下に盛んに爆撃を敢行し地上部隊と協力した

宋哲元軍薊縣に敗退

【東京十八日發電通】丁强軍は豫北方面に於ても益々劣勢に陷り十六日午前六時より進化東方五キロの高地陣地に突撃と正面突、午前一時後敵は敗を覺し一部を逃せず突撃に移り二時半突撃地を完全に陷れ更に進擊を續け午後四時二十分進化を完全に占據した

國府誠意なければ 我軍は更に前進

平和攪亂の本據をつく

【東京十七日發聯合】冀東に再び策動を試みた支那軍を逐り追撃を試みた支那軍は逐り追撃を試みた支那軍は逐り追撃を試みた支那軍は

五・一五事件

常人被告に對する豫審決定書の大要

豫審決定書の大要を公判に附す

東京地方裁判所の公判に近く滿洲で活動したる頭山秀三氏の五氏

不起訴となつた海軍側の生活

海軍側被告の所内の生活

村上看守長語る

【東京十八日發電通】五・一五事件民間側各被告に對する豫審決定書の大要左の如し

主文

（本籍、住所、職業、年齢略）

後藤國彦　林正三　矢吹正吾　協賀壽久雄　五百枝頴　大貫明幹　小室力也　登田信長　奥田秀夫　池松武志　高根澤眞一　船川秀雄　昭沼孝操

黒澤金吉　川崎長光　大川周明　頭山秀三　本間憲一郎

右者等に對する殺人及び殺人未遂被告事件に付き併合審理の上左の如く決定する

理由

被告人後藤國彦、同林正三、同矢吹正吾、同協賀壽久雄、同矢吹百枝、同大貫明幹、同小室力也、同登田信義、同奥田秀夫、同池松武志に對する殺人及び殺人未遂、被告人川崎長光に對する同取締法違反及び殺人、被告人大川周明、同頭山秀三、同本間憲一郎に對する同取締法違反及び殺人幇助被告事件を夫々東京地方裁判所の公判に附す

大川周明

大川周明は明治四十四年東京帝國大學文科卒業後、植民政策の研究に歩を進め滿鐵に入り後東亞經濟調査局の獨立と共にその理事長に就任し屢次の職にありしものにして夙に日本主義を標榜し日本國家の改造を企圖し來りたるが現下の國情を自ら政權、財閥並に特權階級が相結託し上壓明を壟斷し國政を壟り民衆を犧牲として私利私慾を逞うして國家存立の大義を忘り居るをもつて先づ之等を打倒し、國内の改革を斷らざるべからずとなし、大正十四年行地正を創立し同志の糾合に努め、少壯將校及び小學校長等に多數の共鳴者を獲得し昭和七年二月陸軍を創設して維新日本の建設を企圖し居たるところ同年三月以來數次古賀清志の訪問を受け同人より少壯海軍將校が民間同志と提携し同年五月中旬までの間に手榴彈を使用して政界財界の巨頭を殺戮破壞もつて國家改造運動の烽火を擧げんとするものなるを告げられ、その援助を勇諾するやこれを容れ

一、同年四月三日被告自宅において古賀清志に拳銃五挺、銃彈百二十五發及び現金千五百圓を供與し

二、同月二十九日同所で古賀に現金二千圓を供與し

三、同年五月十三日同所で黒岩勇を通じ古賀に現金二千五百圓を供與し以て同人等の計畫實行を容易ならしめ

四、同月十五日頃古賀、協賀三郎、林正三、矢吹正吾、協賀壽久雄、五百枝頴、大貫明幹、小室力也、登田信義、奥田秀夫、池松武志、高根澤眞一、船川秀雄、昭沼孝操に對し

五、同月二十九日同所で古賀に現金二千圓を供與し

三、同年五月十三日同所で黒岩勇を通じ古賀に現金二千五百圓を供與し以て同人等の計畫實行を容易ならしめ

四、同月十五日頃古賀、協賀三郎、林正三、矢吹正吾、協賀壽久雄、五百枝頴、大貫明幹、小室力也、登田信義、奥田秀夫、池松武志、高根澤眞一、船川秀雄、昭沼孝操に對し

各現金若干圓宛を供與し

五、同年五月十五日頃東郷館において同館主黒谷清助の手を介し古賀清志に對し拳銃二挺實包七十五發を供與し以て同人等の計畫實行を容易ならしめ

記古賀清志、被告人協孝三郎等の計畫實行を容易ならしめ又之を幫助したるものなりと

大和三〇三八旅館東郷館において同旅館主黒谷清助の手を介し古賀清志に對し拳銃二挺實包七十五發を供與し以て同人等の計畫實行を容易ならしめ

記古賀清志、被告人協孝三郎等の計畫實行を容易ならしめ又之を幫助したるものなりと

二、同月二十九日同所で古賀に現金二千圓を供與し

三、同年五月十三日同所で黒岩勇を通じ古賀に現金二千五百圓を供與し以て同人等の計畫實行を容易ならしめ

四、同月十五日頃古賀、協孝三郎の計畫實行を用意ならしめこれを幫助したり

頭山秀三

昭和五年私立農業化學科を卒業六年武藏野農學校教諭となり同年私立農業化學科を卒業六年武藏野農學校教諭となり同年私立農業化學科を卒業六年武藏野農學校教諭となり同

續殘月譜

(189)

志乃田廸司作
清水三重三畫

老醫者(三)

「父は、父は、いづれへかおありましたか？」

吉次が、駈込んで問ねた。

「左様ぢやー村山行馬郎、にこ〳〵して。

「丁田へ来た甲斐があつたと叩つしやつてな」

「す、するてなと」

三子ヶ淵、おろ〳〵して。

「何か、わしに云ひ難じは御座いませんでしたか知ら」

「それぢやて、わしも駆附を止めたのは」

「父は、父は、いづれへおありましたか？」

「あつた」

「ど、どう云ふ、ことづけで」

「うむ」

と村山行馬郎、にこ〳〵して。

「曾つたら、出逢した、とな」

「と」

「それつ切りぢや」

三子ヶ淵、泣き出しさうに。

「さりとは情ない！」

「眼にもならんか」

村山翁師は、陽気である。

「して、ど、何處へ？」

三子ヶ淵、慌てて問ふと。

三子ヶ淵、拙を眼にあてて、しくしく泣き出した。

「おい〳〵、往来で、みつともないぞ、泣くぢやない、大きな図体で」

村山老醫師が、三子ヶ淵の肩を叩いた。

「何處へ参公してもよい、とのことだつたぜ」

「ちつ！、た、堪まらない」

三子ヶ淵、おい〳〵と泣き伏倒ら、吸り上げた。

「わしや、歳年も楽みにして居たのに、旦那が、商人になつて、おてるさまを内儀にして、わしが、一番番頭と極もつて居たのに——」

くしゆ、くしゆつ、世にお淋しい気に泣き暮く。

「ふーん、さやうか、所がな」

と村山醫師、二行ると、すらりと見廻して。

「わしにはな、武士には、まだ成すべき事が御座る、當世、二本差を乗てて、御奉公、利を通りに行くは不得ちや、と叩つしやつて居たぞ」

「え、ちや、旦那は——」

「さうぢや、商人になるなどとは以ての外と思つて居られたやうぢや」

それを聞いて、三子ヶ淵。

「あゝ！わしや、知らなんだ、知らなんだ」

と、地團太踏んだ。

が、それ聞いて、につこり、顔を合せた二人がある。

おてるさまと、吉次だつた。

「死ぬ！わしや死ぬつ！」

三子ヶ淵、慌た〳〵涙を落して云つた。

「旦那に叩れて、わしは、何を頼りに、何を力に、生きて行かれやう」

その時、お雪が、そつと、三子ヶ淵に寄り添つた。

「あの、もし！」

「おまり、心配なさいますな」

「えつ」

「あたしが——」

お雪の顔が、ほてつた。

セイ一杯——義江に歌はせる

「サヨーナラ獨唱會」

十九日夜醫專講堂で開催

十年ぶりに来臺して歌ひ廻つた義江を聴かうと、その企劃に於ても實現して、臺北醫專の卒業記念日である十九日夜臺北醫專の講堂に於て義江のサヨーナラの獨唱會が開催される筈になつた。その入場料も發行される筈で、なるべく氣持のいい音樂會を開き、まり行く義江に明るく送別を印象づけやうと言ふのが主催者側の希望である

「ありがたいかし」

もう三子ヶ淵、しさうである。

「駄らぬ、と叩された」

「駄らぬ、あゝ！」

臺北高校記念祭に

名物學生劇

二十・二十一の兩夜同校講堂で

西の人氣男ハンシング作文二甲リーオム學校の六郎である

臺北高等學校の年中行事の記念祭は十九、二十、二十一の三日間同校で行はれるが、同校記念祭の名物學生劇は二十日(土)二十一日(日)の兩夜六時から同校講堂で開催される。演し物は二十日 希臘アナンテイー(シャルフ・ダイドラック作)文三幕、長男の復讐(マアレイ作)一幕 二十一日 ろしき父、ろしき娘(藤森貞作)三幕

役と人

城主……加川浪之助
千浪……嶋木 梅子
愛妻お雪の方……田 光子
伊庭の仲間……安田善一郎
徳川家臣……梅若善三郎
相良主膳……阪東寿三郎

将軍徳川家光の御前試合に参加した加賀藩の鏡士と試合に敗れた加賀藩の鏡士相良主膳は腹を斬つて故郷に帰つた。故郷には許嫁妙が待つて居た。主膳の仇敵に當んだ大名前田利常は主膳と妙とを結婚させた。二人の甘い生活——それもつかの間大名と妙との間にいましい噂が家中に満ちそれが主膳の耳に入つた——妙は自殺した——主膳はその黒髪を持つて大名に迫つて憲を追はれ故友鰐木源右衛門の邸でその土産に隠れて居た妙と瓜二つの女千浪に會つた主膳は妙の面影を千浪に見て引かれ千浪は家老伊庭宗右衛門の長男三郎に頼まれて四人、主膳は千浪を救つて土壁に座つた千浪は鰐鼻の許嫁であつた、千浪の一件を聞いた鰐鼻は憤慨して伊庭邸へ斬り込み重三郎を殺した、そして切腹しやうとしたのを主膳が現はれて鰐鼻と千浪を遂かした後に獨り一人座つた主膳は寂しい最ひに泣き倒れた(完)

今週の映画

阪東妻三郎主演

情熱地獄

監督…東 陽史
撮影…青山 勝夫

乃館の部

十九日より上映

キユーピー マヨネーズ
不意の御來客に
毎日のお食膳に

最高級 月經帶
ヤリトクピ
所作製ムゴ和大 鈴木

臨業
清水冷藏庫
淺北市井波町二ノ九 電話六二一二
債券利殖法 月報 臺北市西門町三ノ一九 勤勞儲蓄組合月報社
冷藏庫は八木
電話一八七五
八木は冷藏庫
電話三二六
履物 大阪高森商店支店
西門市場八角堂入口電話内一〇番
雑貨 旅館
芝浦電扇在庫豊富 淺北本町三電二二八 秋本精商店
電器機具
頂北投温泉北投電一二四 關口館
魚釣に御旅行に一家團欒に 永樂町 電話西一四 研究院支店
月やく 世界に誇る安全流下 淺北川端町 電話西一四 研究院支店
藥種商
氷物一切東家 出前迅速 昭和町 電話西一三番・三〇七七番
料理屋
碁石碁盤目取 淺北栄町二一六 碁盤一式 電話一八三六 大食分店
世帶道具
●裏面通信教育許可 試驗問題及答案集 六年版定價一圓五十錢 郵税八錢 淺北栄町振替貯金口座臺北一二三番 臺灣出版社
書籍
臺日藥商

ナテウ
レモンクリーム
南歐伊太利にレモンあり
東方日本にこのクリーム生れたり
朝の洗顔にレモン、晝のお化粧にレモン、レモンを産する伊太利の女は幸ひなる哉、あの美くしい、キメの細かい、冴えた象牙色の肌はこのレモンから育くまれたのです。
今これをウテナクーリムに移し入れてウテナ レモンクリームとして全日本女性美のために
即ち一つでも即です。即の數です。お化粧の秘訣は即の多くつてのことです。即大初のお肌は結ばれる日まで一顆の白い即です。その即を飾うためのこのクリームです。
このクリームの生れ出でた試みもここにあります。
販賣所を設けます。
新發賣
東京 久保政吉商店 鐘本

ラヂオ用A電池 B電池
振動式光電器
大阪市北區都島 サン電池製作所
頭痛にノーシン

消毒・防臭・殺蟲
内務省指定 消毒藥
デシン
△東西…經濟！一罐を五十罐に、すすめて使ふゴトーデシン!!
△防臭に…防疫に！油斷は大敵今スグゴトーデシン!!
既明書進呈す
知名藥店に販賣す
撒布粒添付
DESIN 消毒防臭殺蟲機 デシン
神戸市八雲通四丁目 株式會社波場デシン本舗
(四百五十瓦)

無上之光榮
健康第一
治療に 豫防に
ハップ
家庭温泉・熱湯布良藥
元祖 宅商會
合名・合資・株式
持動脈硬化病 婦人病 胃腸病 神經痛 皮膚病
名古屋市 武藤鉦藏商店

漢文臺灣日日新報

齋藤首相來週請會高橋藏相 以時局重大懇之留任 果否飜意政友會尚懷疑問

十八日東京電。齋藤首相。欲解決高橋藏相辭職懸案。靜觀藏相之心境。及政界是後之推移。乃堀切警記官長。竝其左右。最近以爲可使藏相而謀翻意。兩相會見。非觀十七日五一五事件全貌表後。各方面影響。或至發生何事。亦未可知。因特懇重。首相左右。共信如無特別事態發生。首相來週早々。招藏相到官邸。以時局重大。況在世界經濟難局之今日。懇之留任。竝請今後方針。然後會見時。高橋藏相之心境。政界各方面。所料不一。政友會。於其翻意。尙復疑問。注視其會見成行云。

皇軍迫南省庄前面 飛行隊發砲炸擊

十八日奉天電。南省庄前面中國軍。屢待援軍到。展頑強抵抗。西○國川原。鈴木兩部隊。擊破掃東北健兒之殲滅。十七日朝來。肉薄奪取。置根據地於某處。飛行隊○○機。午前六時。比翼出動於敵陣地下。發砲爆撃。與地上部隊協力云。

宋哲元軍敗退薊縣 皇軍完全占據遵化

十八日奉天電。服部々隊。經三屯營。沿遵化街道。攻擊宋哲元軍。去十六日午前六時。在遵化東方五基羅馬地陣地。與宋軍正面衝突。激戰一時間後。敵軍亂散潰走。服部々隊。乘機突擊。二時半。完全陷之。更續追擊。午後四時三十分。又完全占遵化。宋軍洪走翻縣方面云。

丁强軍追何柱國軍 長驅進出開平

十八日奉天電。丁强軍。既誘擊灤州一帶中國軍。十六日挑戰。復追擊灤河沿北寧線逃走之何柱國軍。其他敵人。十七日午後。長驅進出開平。與中國軍交戰。丁軍士氣甚盛云。

不合極東事情

美大統領提議。我外務當局。所賦感度如左。

一、軍縮問題。爲歐洲本位之案。其於極東特殊事情。無得言。其完全消滅。本邦且先英國案求讀帝國提案。

一、目下齊府方開聯盟軍縮會議。且英蘇行。開國際會議。確立協議條約。要領重考究。（一）一軍備現狀維持。原則不反對。然即日滿洲國治安確保之後。必要最小限度實充。本邦須有

中外要電

美提案到宮中

東京消息。美國羅大統領電各國元首。非平和促進所關提案。其於本邦。去十七日午前。直接到宮中。政府擬由齋藤首相。或內田外相。或廣田下付。關係各省。協議對策。以政府名義回答。政府於未付下前。不使發言回答方針。究竟我國在極東。關係重大。政府回答。必論愼重云。

歐洲

五、一五案眞相（上）

昭和七年五月十五日。當時首相犬養毅氏。在其官邸。被現役陸海軍人及豫備軍其他等。共謀殺害。同時發現殺。政友會本部。日本銀行。牧野內府邸。三菱銀行。西田稅。淀橋警中央直轄之稱號。大有兵備。其與自新開當收送之第二、二十五、八十三師。協力攻擊。尤爲從來所不見之强悍。殊害我前線。何應欽。去十二日。命滿西商震軍。移動密雲。此外餘名。依三谷辯護士之力。

金瓜石鑛山從業員 憤慨田中清氏橫暴 準備提出告訴

金瓜石鑛山全從業員。尙有動搖之色。因淘汰至再。極形不安。皆憤慨田中清氏之橫暴。怨歷載道。渡訴。要旨如下。

一、不宜越國境。作侵略軍事行動。固無異議。然本邦在滿北長城線一帶之行動。不過仍屬滿洲事變來之自衛行爲。勿論不因中國挑戰。而發中央直轄之稱號。大有帶侵略性質。滿洲國治安維持所關之行爲。一律禁止。不合極東特殊事情云。

大使次官懇談

滿府消息。出淵駐美大使。自由決定撤退。

昭和七年五月十五日。當時首相犬養毅氏。在其官邸。被現役陸海軍人及豫備軍其他等。共謀殺害。同時發現襲擊。政友會本部。日本銀行。牧野內府邸。三菱銀行。西田稅。淀橋變電所以下。亦被其襲擊。詳之五一五案者。即篇言其月與日也。

▲事件發端遠因　先是非上日昭等。血盟團檢舉後。在檢事局。取調結果。知血盟團。與陸海軍一部將校之間。有密切之連絡。

同黑岩勇（臺銀）士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。在檢事局。取調結果。知血盟團。與陸海軍一部將校之間。有密切之連絡。古原政已計四名。同時刻集新橋驛。乘自動車。至政友會本部。在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第二班計五名　班員海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。古賀清豐。吉原政已計四名。同時刻集新橋驛。乘自動車。至政友會本部。在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲分一二三四班　第一班海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員校本科生中島忠秋。同金之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲分一二三四班　第一班海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第二班計五名　班員海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員校本科生中島忠秋。同金之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員

基隆防空演習計畫 由軍部著手

基北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

北投水道竣功式

乘機擧溫泉祭

臺北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

基署保甲總會

基隆署。去十七日午前十時。於道場。開第二回保甲協會總會。各保正等出席。定刻至。服部署長敍述即附講。諸問二件。協議。

畜產會議延期

臺北州。本訂十八十九兩日間。在會議室。招集州下畜產技術員。開畜產技術員會。竝講習會。於臺北市附近遊覽地。特注力北投。草山氏之開發。本年度起。爲新事業。投經費十六萬圓。自五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

屏東昭和和泰 兩乘合車大衝突 昭和六乘客負重輕傷

去十七日。午前十時四十三分。屏東街。昭和。和泰。兩乘合自動車。由鹽埔庄。開往新園附近。因下坡道。制動不良。兩車衝突。車體大壞。此中昭和。乘客六名。均被車體壓下。各負輕重傷。急爲舁入附近醫院施救。諒無生命之虞。現由郡常局。取調。眞相云

基署保甲總會

基隆署。去十七日午前十時。於道場。開第二回保甲協會總會。各保正等出席。定刻至。服部署長敍述即附講。諸問二件。協議。

競作發會

北港有新街爲產業蔡者將氏。所私除之水稻競作會。去十七日午後一時起。召集自己個人五十餘名。由藍街長及其他關係者臨席。在自宅舉發會式。定刻蔡氏發表愛個旅設計畫準時代都爲基礎合理耕。就來指揮指導栽培事。就逐乘雙馬車檢察坂圳。陽傘有餘部落云。

北港

臨時總會

北港郡來區作組合解合會。爲組合名稱及規約變更事項。去十七日午前十時起。召集評議員。及關係者五十餘名。于北港公會堂。開臨時總會。

競作發會

北港有新街爲產業蔡者將氏。所私除之水稻競作會。去十七日午後一時起。召集自己個人五十餘名。由藍街長及其他關係者臨席。在自宅舉發會式。定刻蔡氏發表愛個旅設計畫準時代都爲基礎合理耕。就來指揮指導栽培事。就逐乘雙馬車檢察坂圳。陽傘有餘部落云。

新營

街庄會議

新營郡昭和八年度街庄長會議。去十五、六兩日。開于該郡役所會議室。其附議事項。街庄吏員服裝。及儀容制定所關。

▲夫蓉氏被擊斃　其次則三上中尉。亦同樣狙擊。其他七名。見首相已流血倒下。乃各向天井一發。然後逃出。田中巡查。欲追跡之。被伊等亂射數發。命中而死。右九名。出首相官邸。再乘自動車。自首於憲兵隊。

▲在使帝都暗黑　其時刻決定。同月同日午後七時。一齊分頭往爆破。左記各襲擊所。電燈。電話局。變電所。田端變電所。小松川火吹。尾久塔。鳩谷橫須賀右部署席上。由橘塾頭言。

▲襲牧野內府邸　右五名於同時刻。集合於泉岳寺。乘自動車。抵牧野內府邸。下車後在入口。由阪本官兵九名。投手榴彈二。

▲別働隊襲西田　以外更有別働隊。是由橘孝三郎。及古賀清志。及都下有志。組織。其部隊。計有農民決死隊。及愛鄉塾。

▲第二班計五名　班員海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員校本科生中島忠秋。同金之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員

豐原

區委員會

豐原街役場。去五月十六日午前九時起。在役場會議室。召集區委員會議。委員數。內滿氏爲臺北州會議員。

畜產會議延期

臺北州。本訂十八十九兩日間。在會議室。招集州下畜產技術員。開畜產技術員會。竝講習會。於臺北市附近遊覽地。特注力北投。草山氏之開發。本年度起。爲新事業。投經費十六萬圓。自五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

基隆防空演習計畫 由軍部著手

基北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

北投水道竣功式

乘機擧溫泉祭

臺北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

嘉南大圳 北部萬餘甲 試驗通水

嘉南大圳組合。對北部地方。即由濁幹線給水區域內水稻約一萬五千甲。擬定。去十七日起三日間試驗各枝線通水。該流量按二百七十立方尺。然後漸減。對今後灌溉。得以十分與否。大圳當局。對其水量如何。政僅灌溉一部分。亦視爲不得已云。

恒春降雨 計二十五耗 農作物蘇生

恒春地方。久不雨。農作物被害不少。農民頗憂愁。去十一日。降雨二十四耗。十三日。降十一耗。農作物俱見蘇生。農民愁眉始展云

宜蘭實協評議員會 議照明燈納涼大賣 及商品館店舖裝飾競技等

宜蘭實業協會。評議員會。去十五日。午後七時半。開於市內。振和商行。小島街長。岩田助役。外理事黃再喬。小野產銀支店長。

一、不宜越國境。作侵略軍事行動。固無異議。然本邦在滿北長城線一帶之行動。不過仍屬滿洲事變來之自衛行爲。勿論不因中國挑戰。而帶侵略性質。滿洲國治安維持所關之行爲。一律禁止。不合極東特殊事情云。

重藤幹一。吳阿耀。（理事兼評議員）等諸氏及評議員。張阿呆。劉石炭氏等。約五十名。出席。黃理事就議長席。協議左記各項。

一、照明燈建設之件。自南門臺銀支店前。至北門前城址。即大通兩側。

二、商品陳列館。設置之件。此商品館。開街役場既有計畫設置。協會即宜勸誘商品出之責任。

四、店舖裝飾競技會。希街役場。如前例。利用產業大會開催期間中。主開之。不然實業協會。要求役場支出補助金而協會負責開之。

以上各項。悉照原案可決。爲指揮理前記諸事務。不日由協會。擬編記若干實行委員。衆均贊成其說。議至午後九時半閉會。

一師勇猛力戰

石匣砲消息。西○園。到去十六日夕刻。在密雲前而九庄山線。與敵第一師主力對峙。該師最近北上。極形不安。皆憤慨。田中清氏之橫暴。怨歷載道。渡訴。要旨如下。

一、不宜越國境。作侵略軍事行動。固無異議。然本邦在滿北長城線一帶之行動。不過仍屬滿洲事變來之自衛行爲。勿論不因中國挑戰。而帶侵略性質。滿洲國治安維持所關之行爲。一律禁止。不合極東特殊事情云。

大使次官懇談

滿府消息。出淵駐美大使。自由決定撤退。

嘉南大圳 北部萬餘甲 試驗通水

嘉南大圳組合。對北部地方。即由濁幹線給水區域內水稻約一萬五千甲。擬定。去十七日起三日間試驗各枝線通水。該流量按二百七十立方尺。然後漸減。對今後灌溉。得以十分與否。大圳當局。對其水量如何。政僅灌溉一部分。亦視爲不得已云。

恒春降雨 計二十五耗 農作物蘇生

恒春地方。久不雨。農作物被害不少。農民頗憂愁。去十一日。降雨二十四耗。十三日。降十一耗。農作物俱見蘇生。農民愁眉始展云

宜蘭實協評議員會 議照明燈納涼大賣 及商品館店舖裝飾競技等

宜蘭實業協會。評議員會。去十五日。午後七時半。開於市內。振和商行。小島街長。岩田助役。外理事黃再喬。小野產銀支店長。

重藤幹一。吳阿耀。（理事兼評議員）等諸氏及評議員。張阿呆。劉石炭氏等。約五十名。出席。黃理事就議長席。協議左記各項。

一、照明燈建設之件。自南門臺銀支店前。至北門前城址。即大通兩側。

二、商品陳列館。設置之件。此商品館。開街役場既有計畫設置。協會即宜勸誘商品出之責任。

四、店舖裝飾競技會。希街役場。如前例。利用產業大會開催期間中。主開之。不然實業協會。要求役場支出補助金而協會負責開之。

以上各項。悉照原案可決。爲指揮理前記諸事務。不日由協會。擬編記若干實行委員。衆均贊成其說。議至午後九時半閉會。

移送檢察局

新營郡白河庄白河一八四

草山北投公園施設

由內地聘技手

臺北州。爲臺北市附近遊覽地。特注力北投。草山氏之開發。本年度起。爲新事業。投經費十六萬圓。自五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

屏東昭和和泰 兩乘合車大衝突 昭和六乘客負重輕傷

去十七日。午前十時四十三分。屏東街。昭和。和泰。兩乘合自動車。由鹽埔庄。開往新園附近。因下坡道。制動不良。兩車衝突。車體大壞。此中昭和。乘客六名。均被車體壓下。各負輕重傷。急爲舁入附近醫院施救。諒無生命之虞。現由郡常局。取調。眞相云

斗六

祈雨得雨

斗六郡斗內。郡守川尻。村田兩課長。鄭街長。及其他有志。去十四日舉祈雨祭。至第三日。即去十七日。郡下一帶大雨。一般群民。感謝上天庇佑云。

許取粟金

臺南州斗六郡斗南庄斗南人沈興復。去昭和七自四月頃。許稱自己有粟若干。對同庄協昌工場。積創金六十噸。然至交粟期。不能交貨。被告訴在案。去十六日。被郡那賀粟商刑事檢察取調。陽倘有餘罪云。

北港

臨時總會

北港郡來區作組合解合會。爲組合名稱及規約變更事項。去十七日午前十時起。召集評議員。及關係者五十餘名。于北港公會堂。開臨時總會。

新營郡白河庄。自本年度設置方面委員第一回月例會。去十六日下午三時。開于同庄公會堂。有州三上社會主事。井郡屬及委員等列席。由委員提出研究事項如下。熱心討論。六時閉會。一、國旗揭揚二、助成會經費造成。三、窮民救助。四、貧民生活費救濟事業與助五、保健衛生。六、方面委員制度之趣旨目的一般徹底宣傳。等所關之件。

新營

街庄會議

新營郡昭和八年度街庄長會議。去十五、六兩日。開于該郡役所會議室。其附議事項。街庄吏員服裝。及儀容制定所關。

▲夫蓉氏被擊斃　其次則三上中尉。亦同樣狙擊。其他七名。見首相已流血倒下。乃各向天井一發。然後逃出。田中巡查。欲追跡之。被伊等亂射數發。命中而死。右九名。出首相官邸。再乘自動車。自首於憲兵隊。

▲在使帝都暗黑　其時刻決定。同月同日午後七時。一齊分頭往爆破。左記各襲擊所。電燈。電話局。變電所。田端變電所。小松川火吹。尾久塔。鳩谷橫須賀右部署席上。由橘塾頭言。

▲襲牧野內府邸　右五名於同時刻。集合於泉岳寺。乘自動車。抵牧野內府邸。下車後在入口。由阪本官兵九名。投手榴彈二。

▲別働隊襲西田　以外更有別働隊。是由橘孝三郎。及古賀清志。及都下有志。組織。其部隊。計有農民決死隊。及愛鄉塾。

▲第二班計五名　班員海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員校本科生中島忠秋。同金之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員

豐原

區委員會

豐原街役場。去五月十六日午前九時起。在役場會議室。召集區委員會議。委員數。內滿氏爲臺北州會議員。

畜產會議延期

臺北州。本訂十八十九兩日間。在會議室。招集州下畜產技術員。開畜產技術員會。竝講習會。於臺北市附近遊覽地。特注力北投。草山氏之開發。本年度起。爲新事業。投經費十六萬圓。自五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

基隆防空演習計畫 由軍部著手

基北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

北投水道竣功式

乘機擧溫泉祭

臺北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

嘉南大圳 北部萬餘甲 試驗通水

嘉南大圳組合。對北部地方。即由濁幹線給水區域內水稻約一萬五千甲。擬定。去十七日起三日間試驗各枝線通水。該流量按二百七十立方尺。然後漸減。對今後灌溉。得以十分與否。大圳當局。對其水量如何。政僅灌溉一部分。亦視爲不得已云。

恒春降雨 計二十五耗 農作物蘇生

恒春地方。久不雨。農作物被害不少。農民頗憂愁。去十一日。降雨二十四耗。十三日。降十一耗。農作物俱見蘇生。農民愁眉始展云

宜蘭實協評議員會 議照明燈納涼大賣 及商品館店舖裝飾競技等

宜蘭實業協會。評議員會。去十五日。午後七時半。開於市內。振和商行。小島街長。岩田助役。外理事黃再喬。小野產銀支店長。

重藤幹一。吳阿耀。（理事兼評議員）等諸氏及評議員。張阿呆。劉石炭氏等。約五十名。出席。黃理事就議長席。協議左記各項。

一、照明燈建設之件。自南門臺銀支店前。至北門前城址。即大通兩側。

二、商品陳列館。設置之件。此商品館。開街役場既有計畫設置。協會即宜勸誘商品出之責任。

四、店舖裝飾競技會。希街役場。如前例。利用產業大會開催期間中。主開之。不然實業協會。要求役場支出補助金而協會負責開之。

以上各項。悉照原案可決。爲指揮理前記諸事務。不日由協會。擬編記若干實行委員。衆均贊成其說。議至午後九時半閉會。

移送檢察局

新營郡白河庄白河一八四

下付美大統領提議 外務飜譯奉呈御覽

十八日東京電。齋藤首相。欲解決高橋藏相辭職懸案。靜觀藏相之心境。及政界是後之推移。乃堀切警記官長。竝其左右。最近以爲可使藏相而謀翻意。兩相會見。非觀十七日五一五事件全貌表後。各方面影響。或至發生何事。亦未可知。因特懇重。首相左右。共信如無特別事態發生。首相來週早々。招藏相到官邸。以時局重大。況在世界經濟難局之今日。懇之留任。竝請今後方針。然後會見時。高橋藏相之心境。政界各方面。所料不一。政友會。於其翻意。尙復疑問。注視其會見成行云。

十八日東京電。齋藤首相。欲解決高橋藏相辭職懸案。靜觀藏相之心境。及政界是後之推移。乃堀切警記官長。竝其左右。最近以爲可使藏相而謀翻意。兩相會見。非觀十七日五一五事件全貌表後。各方面影響。或至發生何事。亦未可知。因特懇重。首相左右。共信如無特別事態發生。首相來週早々。招藏相到官邸。以時局重大。況在世界經濟難局之今日。懇之留任。竝請今後方針。然後會見時。高橋藏相之心境。政界各方面。所料不一。政友會。於其翻意。尙復疑問。注視其會見成行云。

皇軍迫南省庄前面 飛行隊發砲炸擊

十八日奉天電。南省庄前面中國軍。屢待援軍到。展頑強抵抗。西○國川原。鈴木兩部隊。擊破掃東北健兒之殲滅。十七日朝來。肉薄奪取。置根據地於某處。飛行隊○○機。午前六時。比翼出動於敵陣地下。發砲爆撃。與地上部隊協力云。

宋哲元軍敗退薊縣 皇軍完全占據遵化

十八日奉天電。服部々隊。經三屯營。沿遵化街道。攻擊宋哲元軍。去十六日午前六時。在遵化東方五基羅馬地陣地。與宋軍正面衝突。激戰一時間後。敵軍亂散潰走。服部々隊。乘機突擊。二時半。完全陷之。更續追擊。午後四時三十分。又完全占遵化。宋軍洪走翻縣方面云。

丁强軍追何柱國軍 長驅進出開平

十八日奉天電。丁强軍。既誘擊灤州一帶中國軍。十六日挑戰。復追擊灤河沿北寧線逃走之何柱國軍。其他敵人。十七日午後。長驅進出開平。與中國軍交戰。丁軍士氣甚盛云。

中外要電

美提案到宮中

東京消息。美國羅大統領電各國元首。非平和促進所關提案。其於本邦。去十七日午前。直接到宮中。政府擬由齋藤首相。或內田外相。或廣田下付。關係各省。協議對策。以政府名義回答。政府於未付下前。不使發言回答方針。究竟我國在極東。關係重大。政府回答。必論愼重云。

歐洲

不合極東事情

美大統領提議。我外務當局。所賦感度如左。

一、軍縮問題。爲歐洲本位之案。其於極東特殊事情。無得言。其完全消滅。本邦且先英國案求讀帝國提案。

一、目下齊府方開聯盟軍縮會議。且英蘇行。開國際會議。確立協議條約。要領重考究。（一）一軍備現狀維持。原則不反對。然即日滿洲國治安確保之後。必要最小限度實充。本邦須有

五、一五案眞相（上）

昭和七年五月十五日。當時首相犬養毅氏。在其官邸。被現役陸海軍人及豫備軍其他等。共謀殺害。同時發現襲擊。政友會本部。日本銀行。牧野內府邸。三菱銀行。西田稅。淀橋變電所以下。亦被其襲擊。詳之五一五案者。即篇言其月與日也。

▲事件發端遠因　先是非上日昭等。血盟團檢舉後。在檢事局。取調結果。知血盟團。與陸海軍一部將校之間。有密切之連絡。

同黑岩勇（臺銀）士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第二班計五名　班員海軍中尉古賀清志。士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員校本科生中島忠秋。同金之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍入內。

▲第四班三菱銀　第四班即奥田秀夫。午後七時半。携二爆彈。赴麴町區三菱銀行。實施投下一彈。

▲愛鄉塾之關係　昭和七年四月。某日。茨城縣愛鄉塾。有橘孝三郎者。

▲第三班襲兩處　班員

豐原

區委員會

豐原街役場。去五月十六日午前九時起。在役場會議室。召集區委員會議。委員數。內滿氏爲臺北州會議員。

畜產會議延期

臺北州。本訂十八十九兩日間。在會議室。招集州下畜產技術員。開畜產技術員會。竝講習會。於臺北市附近遊覽地。特注力北投。草山氏之開發。本年度起。爲新事業。投經費十六萬圓。自五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

基隆防空演習計畫 由軍部著手

基北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

北投水道竣功式

乘機擧溫泉祭

臺北州七星郡北投庄。爲發展策。計畫擴張在來水道。改善溫泉統一。以州費四萬五百圓。地方有志寄附金二萬圓。庄支出約四

嘉南大圳 北部萬餘甲 試驗通水

嘉南大圳組合。對北部地方。即由濁幹線給水區域內水稻約一萬五千甲。擬定。去十七日起三日間試驗各枝線通水。該流量按二百七十立方尺。然後漸減。對今後灌溉。得以十分與否。大圳當局。對其水量如何。政僅灌溉一部分。亦視爲不得已云。

恒春降雨 計二十五耗 農作物蘇生

恒春地方。久不雨。農作物被害不少。農民頗憂愁。去十一日。降雨二十四耗。十三日。降十一耗。農作物俱見蘇生。農民愁眉始展云

宜蘭實協評議員會 議照明燈納涼大賣 及商品館店舖裝飾競技等

宜蘭實業協會。評議員會。去十五日。午後七時半。開於市內。振和商行。小島街長。岩田助役。外理事黃再喬。小野產銀支店長。

重藤幹一。吳阿耀。（理事兼評議員）等諸氏及評議員。張阿呆。劉石炭氏等。約五十名。出席。黃理事就議長席。協議左記各項。

一、照明燈建設之件。自南門臺銀支店前。至北門前城址。即大通兩側。

二、商品陳列館。設置之件。此商品館。開街役場既有計畫設置。協會即宜勸誘商品出之責任。

四、店舖裝飾競技會。希街役場。如前例。利用產業大會開催期間中。主開之。不然實業協會。要求役場支出補助金而協會負責開之。

以上各項。悉照原案可決。爲指揮理前記諸事務。不日由協會。擬編記若干實行委員。衆均贊成其說。議至午後九時半閉會。

移送檢察局

新營郡白河庄白河一八四

下付美大統領提議 外務飜譯奉呈御覽

十八日東京電。齋藤首相。欲解決高橋藏相辭職懸案。靜觀藏相之心境。及政界是後之推移。乃堀切警記官長。竝其左右。最近以爲可使藏相而謀翻意。兩相會見。非觀十七日五一五事件全貌表後。各方面影響。或至發生何事。亦未可知。因特懇重。首相左右。共信如無特別事態發生。首相來週早々。招藏相到官邸。以時局重大。況在世界經濟難局之今日。懇之留任。竝請今後方針。然後會見時。高橋藏相之心境。政界各方面。所料不一。政友會。於其翻意。尙復疑問。注視其會見成行云。

皇軍迫南省庄前面 飛行隊發砲炸擊

十八日奉天電。南省庄前面中國軍。屢待援軍到。展頑強抵抗。西○國川原。鈴木兩部隊。擊破掃東北健兒之殲滅。十七日朝來。肉薄奪取。置根據地於某處。飛行隊○○機。午前六時。比翼出動於敵陣地下。發砲爆撃。與地上部隊協力云。

宋哲元軍敗退薊縣 皇軍完全占據遵化

十八日奉天電。服部々隊。經三屯營。沿遵化街道。攻擊宋哲元軍。去十六日午前六時。在遵化東方五基羅馬地陣地。與宋軍正面衝突。激戰一時間後。敵軍亂散潰走。服部々隊。乘機突擊。二時半。完全陷之。更續追擊。午後四時三十分。又完全占遵化。宋軍洪走翻縣方面云。

丁强軍追何柱國軍 長驅進出開平

十八日奉天電。丁强軍。既誘擊灤州一帶中國軍。十六日挑戰。復追擊灤河沿北寧線逃走之何柱國軍。其他敵人。十七日午後。長驅進出開平。與中國軍交戰。丁軍士氣甚盛云。

中外要電

美提案到宮中

東京消息。美國羅大統領電各國元首。非平和促進所關提案。其於本邦。去十七日午前。直接到宮中。政府擬由齋藤首相。或內田外相。或廣田下付。關係各省。協議對策。以政府名義回答。政府於未付下前。不使發言回答方針。究竟我國在極東。關係重大。政府回答。必論愼重云。

歐洲

不合極東事情

美大統領提議。我外務當局。所賦感度如左。

一、軍縮問題。爲歐洲本位之案。其於極東特殊事情。無得言。其完全消滅。本邦且先英國案求讀帝國提案。

一、目下齊府方開聯盟軍縮會議。且英蘇行。開國際會議。確立協議條約。要領重考究。（一）一軍備現狀維持。原則不反對。然即日滿洲國治安確保之後。必要最小限度實充。本邦須有

五、一五案眞相（上）

昭和七年五月十五日。當時首相犬養毅氏。在其官邸。被現役陸海軍人及豫備軍其他等。共謀殺害。同時發現襲擊。政友會本部。日本銀行。牧野內府邸。三菱銀行。西田稅。淀橋變電所以下。亦被其襲擊。詳之五一五案者。即篇言其月與日也。

▲事件發端遠因　先是非上日昭等。血盟團檢舉後。在檢事局。取調結果。知血盟團。與陸海軍一部將校之間。有密切之連絡。

同黑岩勇（臺銀）士官學校本科生。後藤映範。篠原市之助。石岡榮一。大木春雄。野村三郎。古九名。同日午後五時頃。集合於靖國神社境內。然後乘自動車。五時四十分抵永田町首相官邸。

▲第一班襲首相　下車後在入口。强要田中巡查云欲晤首相。及觀其態度。時間。則提以發銃擊之。田中巡查。乃導該班。自表入口。右折。進至迄日本室廊下。即一躍

(一) 第一方一千八百九十五號 (金曜日) 東京日日新聞 昭和八年六月九日

臺灣日日新報

日刊 大正十五年一月一日 創刊 本社 臺北市 新聞 臺灣 臺灣日日新報 臺灣日日新報社

今日（六月九日）

◇六月の夜空（詩）……吉田絃二郎
◇波路を越えて（詩）……西條八十
◇忘れな草（歌）……川路柳虹
◇新樹（歌）……石川啄木
◇四つの子（歌）……賀茂千亦
◇浦（歌）……橋本光子

相模野少女

……吉井勇

月光風丘（長篇）……加能作次郎
ののしりつつ（長篇）……水木京太
ドレスと時計（長篇）……群司次郎正
令女修身講義（長篇）……藤浦洸
第二課（短篇）……中村正常
翠の抒情歌（長篇）……川端康雄
銅像（長篇）……龍膽寺雄
青山理髪館（長篇）……伸二
公使館のヘルタ（短篇）……桂近平
王冠（小曲）……加藤まさを
私流行（小曲）……辻恭平
や鸚哥か（小曲）……深尾須磨子
明治女流文化のサンタマリア（小曲）……岡本かの子
辛福寺（小曲）……大田洋子
夏の初め（小曲）……小寺菊子
歌姫たち（小曲）……堀辰雄
街頭にて（小曲）……小金井喜美子
あさみがお（小曲）……矢田津世子
化粧するまで（小曲）……林芙美子
陰（小曲）……林芙美子

明星集

ひとつきの（短歌）……野原一夫
日ごとの（短歌）……野原一夫
秋の（短歌）……牧水
なにもかも（短歌）……牧水
月（短歌）……茂吉

定價四十錢

天田愚庵雲作 太閤記 第十篇

北伐南征の巻

本日より第四回目附録、お市の方、佐久間玄蕃頭の最後に於ける自刃、神戸信孝、丹羽長秀の來訪を受けて、遂に北伐の發起に決する秀吉、家康の大牛酒戰を小牧、長久手の役に追憶し是に三河武士の特色を配しました。太閤記が單に大衆文藝の最高峰の一つの王座を占めることは世の評のあるところ。然も愈〻國民をまして來ました。

第一回 主立つ武士の面々 第二回 出世の緒口 第三回 出世の緒口 第四回 出世の緒口 第五回 出世の緒口 第六回 出世の緒口 第七回 出世の緒口 第八回 出世の緒口 第九回 出世の緒口 第十回 出世の緒口 第十一回 出世の緒口 第十二回 出世の緒口

旅のスケッチ

萬富三（寫眞十一圖）

圖案の作り方

萬富三（寫眞十一圖）

俳句文法

服部畊石（寫眞十一圖）

人生と化學

龜高德平（寫眞四圖）

滯歐畫信 1

ヨーロッパと藝術

……竹久夢二

大衆文學論

……板垣鷹穗

杉山平助へ

……江馬修

出された石棒

……江馬修

ぼんかな子

……淺原六朗

父をいさめて

……中村正常

帽子

……德田一穗

流離の春

……下村千秋

歸鄉

……濱本浩

淺草寺を中に

……增田龍雨

滿洲のロケーション

……藤原義江

國立藝術學校

……野口米次郎

齋藤首相の遭難事件

……淺野威郎

明日を命ず（戲曲）……松岡讓
劇界すう勢（劇評）……矢口陸子

偉人と考へ

……吉田絃二郎

王道主義の二天政治家

……五來欣造

藝術家に語る

……新居格

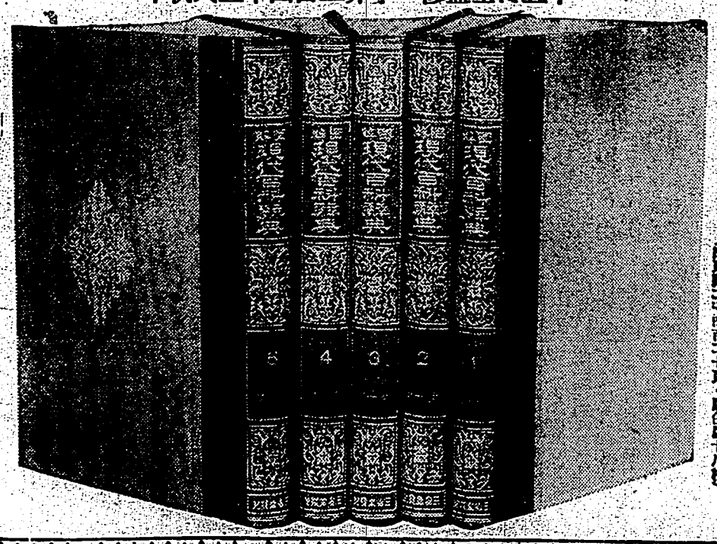
生けるリンカーンにあり

……正木亮

私の崇拜する偉人

……六田知庵

定價 全五卷（一揃）……金二十圓也



十五博士監修・學界二百四十五氏執筆

完成記念短期大特賣

圖解 現代百科辭典

全五卷

教育界激賞の百科 空前の奉仕特價!!

識者各位の深甚なる御理解と御助力とに依り完結の運びとなりたる三省堂の「圖解現代百科辭典」は完成と共に全五卷を揃へて學界、教育界〻世に高く眞價益〻認められて學界も現代的、實用的の百科として稱讃の辭を擅にしてゐる。是實にその内容が明快率直、斬新豐富、寫眞の連續的解說法を用ひ、洵に現代人の生活と共にあるが故に强く印象せらるゝものであると確信する。竝に全五卷の完成を記念する爲、空前の特價を以て提供し敢て江湖の翹望に酬いんとするものである。

三省堂百科辭書編輯部編集

全五卷（別冊・縱九寸五分・橫七寸二分・天金總製美本綴・人造皮クロース・ビロード使用・特上アート紙使用・總頁數二千四百二十頁・原色版十八枚）

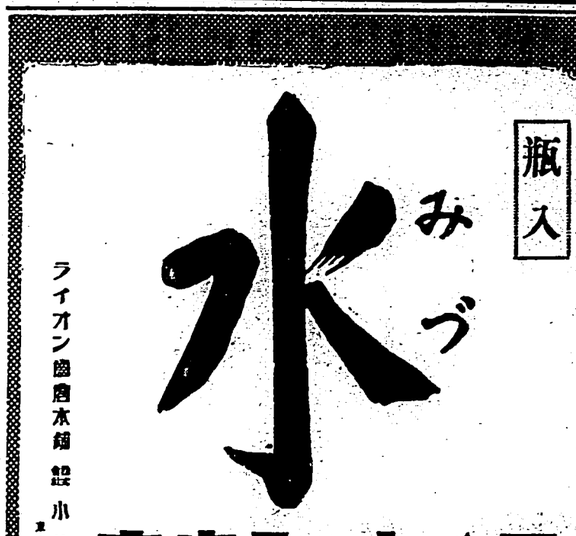
◆記念特價
一時拂（全五卷）……十七圓五十錢
分冊拂（各冊）……三圓七十錢
送料 各冊……市内六錢・内地二十二錢

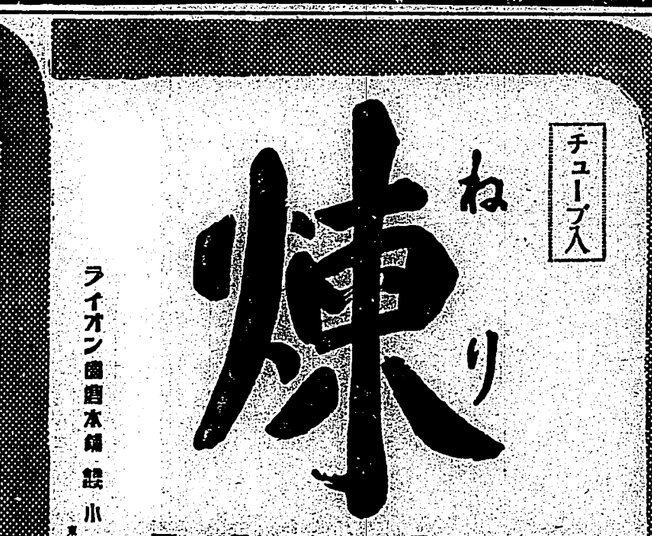
◆特價期間
昭和八年五月一日より
昭和八年六月十日まで

◆内容見本
差上いたします。（ガキにて御申込み下さい）

好機は今……
即刻書店へ!!

東京 神田 振替東京三一五五五
大阪 阿波座 振替大阪八一三〇〇
三省堂





國旗掲揚文集

¥.50

發行所 東京市日本橋區通一丁目 大阪市西區江戸堀北通二丁目 **寶文館**

六月號 草苑

信じ 人を 考へ 新たに もへ

定價 廿五錢

父連金房儀強而元気熱奏中樂石效オクお

男 朝添振奕碧 明勳基文楊夫嬰 連連連

（二）

五・一五事件への批判
此大犧牲を無駄にさせるな

わが國政史上に於ける未曾有の一大事件として天下を震撼せしめた五・一五事件は、茲に一年有餘を經過したる今日に到つて、國家の前途と共に其内容が公表され、今更ながら當時の擾亂さ人をして戰慄せしめるものがある。

小數とは言へ、現役將校が擧つて組んで自相と言ひ、軍隊を指揮する權限を以て國家の元首を弑逆するが如き不祥事を我國に於て繰返さないやう事の萬相を究め、國民と共に反省すべきは反省し、改むべきは改むるの覺悟を以て、大局的に善後策を講ずるの要あらんことを今日、吾人は再び痛感する次第である。

一　犯行の動機が現在政治經濟の隨所の重大缺陷に胚胎を發してゐることは、一般の社會改革運動と其の軌を一にしてゐる。現實の情勢に對する憤慨は若き者や政治の主導者の血に躍つて時に常軌外の行動に出でしめる事なしとしないのである。しかし其の實本主義評論の傾向の發展の結果として、現在の社會組織に對する不合理と缺陷を認識した所で、直ちに此革命が斷行されやうわけのものでもない。殊に現代の一五事件に於て所謂首相官邸や財閥政黨の内閣機關に對する襲撃であつたのみで、而も此の點にあつた襲撃目標をも無視したる襲撃であつた。しかしソレだからと言つて直接行動や白色テロの暴擧を正當視する理由には毫頭ならぬのである。

二　此事件の中には改造されねばならぬ多くの事實もあるが、けれども其の實現を計畫し反對の實行に入つたといふ事は斷じて許容すべきものではない。現代ジャーナル政黨とによつて一部支配階級を固定した所で、直ちに此革命が斷行されやうわけのものでもない。殊に現代の一五事件に於て所謂首相を襲撃したのみで、而も此の點にあつた襲撃目標をも無視したる襲撃であつた。

三　本件に於て吾人は次の點を特に强く考へなければならぬ。

（一）國家社會の改造を行つて行けばよいのである。ソレを面倒くさいとか、出來にくいとか、間だるいとか言つて直接行動を採んで行くといふことでは、國家社會は成り立たぬのである。

（二）日本國民の特質は、今や世界に認識してゐると言つて敢て誇大ではあるまい。しかし同時に我が國民として心より反省に手をあて再思三省しなくてはならぬことは血の氣の餘りに多いといふことだ。尤も此の特質あるが故に日本國民の國民たる魂の維持もできるのだが、日本魂は理智的に動いてこそ始めて其の本質を發揮し得るのであつて盲目的に動くを決して名譽としない。要するに五・一五事件は實に昭和聖代に於ける立憲治下の一大不肖事であつて隨海軍大臣ならずとも涙なしでは語られない。唯だくれ〴〵も希望に堪へぬのは此事件に依る各方面の大なる犧牲を無駄にさせたくないことだ。本件の發生に刺戟されて政治や社會改造上に新しい努力が當地に現はれて來るならば、大變首相も大死にはならぬし、卿だ泉分も慰められるであらう。此の點に就ては政府も軍部も政黨も國民も一致協力、以て五・一五事件の不幸を取り戻さねばならぬであらう。

（三）係官なる者の單獨及多數に亙る要求は成るべくを避け重要なる事項に集中すること

（四）既に國費の不足を理由とする人件費節減等の要求はこれをなさざること

（五）既に國費の内容を檢討し改善整理を要するものは進んで之を要求すること

（六）以上によつてみると方針に於て既に改むべき新味を發見することが出來ず、財務當局も後援については卿によつて一切を口づんでゐるが

國民黨反對を標榜
天津に向つて前進
李甲三が萬餘の兵を率ゐ
近く杜叛と合流か

【天津十八日發電通】杜叛の叛亂に中央側が大狼狽してゐる矢先十七日又もや唐山方面で李甲三が河北國民自治聯軍第二路第一師長として萬餘の大兵を擁し國民黨反對を標榜して五色旗を先頭に天津に向つて前進中である、杜叛、李甲三兩軍は不日合流するものと見られ北支の形勢は將に大變動を來たさんとしてゐる

廿五路軍の梁冠英
反中央態度を闡明
徐源泉も反蔣氣分濃厚

【漢口十八日發電通】平漢沿線滹陽一帶に駐屯する第二十五路軍總指揮梁冠英は蔣介石より突如その所屬部隊十箇團を四箇團に縮小する事を命ぜられたに憤慨し反中央態度を明瞭にした、梁は馮玉祥の直屬部隊で先程より徐源泉等と反蔣的行動をとつたもので、徐も第四十八師長兼職能免の命を受け反蔣氣分を濃厚にしてゐる

我軍石門鎭を占據
曹各寨を占領突破して
敵を擊破、玉田に入城
密雲城頭に日章旗
支那軍は飽まで抵抗
敗退しながらも要地に集結

【錦州十八日發聯合】記本部隊の總田、森田兩部隊は十八日朝來玉田の敵を壓迫し午後十一時早くも相前後して玉田に入城し城頭高く日章旗を翻へした

【錦州十八日發電通】川岸、鈴木兩部隊は十八日午後四時頃々と密雲に入城し、日章旗を翻へした、城内外の支那人住民は皇軍の入城を歡迎して迎へた

【北平十八日發電通】十七日午後運化を占領せる關部隊は直ちに進擊を續行し、十七日夕著平に入城、關時間の餘裕の後に十七日午後十時石門鎭を占領した、一方が灤河沿岸を進擊した關部隊は玉田を目指して攻擊を急進開始中

【天津十八日發聯合】關部隊先遣隊は前進する敵を急擊に多大な打撃に與へ前進し關内は依然として平穩に歸つてゐる

【天津十八日發電通】十七日午後運化を占領せる關部隊は直ちに進擊を續行し、十七日午後十時石門鎭を占領した、一方が灤河沿岸を進擊した關部隊は玉田を目指して攻擊を急進開始中

【天津十八日發聯合】關部隊先遣隊は前進する敵を急擊に多大な打撃に與へ前進し關内は依然として平穩に歸つてゐる

【錦州十八日發電通】川岸、鈴木兩部隊は十八日午後四時頃々と密雲に入城し、日章旗を翻へした、城内外の支那人住民は皇軍の入城を歡迎して迎へた

【錦州十八日發電通】記本部隊の總田、森田兩部隊は十八日朝來玉田の敵を壓迫し午後十一時早くも相前後して玉田に入城し城頭高く日章旗を翻へした

【北平十七日發電通】北平に到著した黃郛は十七日午後七時居正、王克敏、何應欽、商震等とともに重要會議を開き北支時局處理問題に關し慎重協議したが明日は在北平の政務整理委員を參集せしめ委員會の組織に着手するに決したが既に内定した從來の顧問は

黃郛が代理を派して
天津支那街で防空宣傳

【天津十八日發電通】日軍撤退後北平土民は日本軍飛行機の現はれたのに狼狽に天津支那街は必死となつて之が防衛に力めてゐるが天津防衛委員會では十七日支那街に防空宣傳隊を組織し飛行機の襲撃より免れる方法を宣傳するとともに敵機襲撃の際は一時に家を空にし安全地帶に避難すべきを勸告することとなつた

敵を擊破、玉田に入城
密雲城頭に日章旗
支那軍は飽まで抵抗
敗退しながらも要地に集結

【錦州十八日發聯合】記本部隊の總田、森田兩部隊は十八日朝來玉田の敵を壓迫し午後十一時早くも相前後して玉田に入城し城頭高く日章旗を翻へした

【錦州十八日發電通】川岸、鈴木兩部隊は十八日午後四時頃々と密雲に入城し、日章旗を翻へした、城内外の支那人住民は皇軍の入城を歡迎して迎へた

【天津十八日發電通】日軍撤退後北平土民は日本軍飛行機の現はれたのに狼狽に天津支那街は必死となつて之が防衛に力めてゐるが天津防衛委員會では十七日支那街に防空宣傳隊を組織し飛行機の襲撃より免れる方法を宣傳するとともに敵機襲撃の際は一時に家を空にし安全地帶に避難すべきを勸告することとなつた

【北平十七日發電通】北平に到著した黃郛は十七日午後七時居正、王克敏、何應欽、商震等とともに重要會議を開き北支時局處理問題に關し慎重協議したが明日は在北平の政務整理委員を參集せしめ委員會の組織に着手するに決したが既に内定した從來の顧問は

北平政務整理委員會顧觸

【北平十七日發電通】北平に到著した黃郛は十七日午後七時居正、王克敏、何應欽、商震等とともに重要會議を開き北支時局處理問題に關し慎重協議したが明日は在北平の政務整理委員を參集せしめ委員會の組織に着手するに決したが既に内定した從來の顧問は

天津支那街で防空宣傳

【天津十八日發電通】日軍撤退後北平土民は日本軍飛行機の現はれたのに狼狽に天津支那街は必死となつて之が防衛に力めてゐるが天津防衛委員會では十七日支那街に防空宣傳隊を組織し飛行機の襲撃より免れる方法を宣傳するとともに敵機襲撃の際は一時に家を空にし安全地帶に避難すべきを勸告することとなつた

蔣介石に對し下野勸告の通電
白崇禧から今月中に發表

【漢口十八日發電通】桂軍總司令白崇禧は十八日午後十一時半より國際飯店に記者團と會見し時局に關し左の如く語つた

一、今回の北支事變は全く中央の命により一切の政務を處理するためであり駐日問題についても國民政府から當て明日にした通り一面對日交渉をなし他面對日抵抗を續けるといふ原則に基いて一切を處理するつもりである、世間では余と日本と妥協した如く傳へてゐるが、これは事實無根で今日支那人で妥協を云々するものは一人もあり得ない

北平政務整理委員會顧觸

【北平十七日發電通】北平に到著した黃郛は十七日午後七時居正、王克敏、何應欽、商震等とともに重要會議を開き北支時局處理問題に關し慎重協議したが明日は在北平の政務整理委員を參集せしめ委員會の組織に着手するに決したが既に内定した從來の顧問は

天津支那街で防空宣傳

【天津十八日發電通】日軍撤退後北平土民は日本軍飛行機の現はれたのに狼狽に天津支那街は必死となつて之が防衛に力めてゐるが天津防衛委員會では十七日支那街に防空宣傳隊を組織し飛行機の襲撃より免れる方法を宣傳するとともに敵機襲撃の際は一時に家を空にし安全地帶に避難すべきを勸告することとなつた

蔣介石に對し下野勸告の通電
白崇禧から今月中に發表

【漢口十八日發電通】桂軍總司令白崇禧は十八日午後十一時半より國際飯店に記者團と會見し時局に關し左の如く語つた

一、今回の北支事變は全く中央の命により一切の政務を處理するためであり駐日問題についても國民政府から曾て明日にした通り一面對日交渉をなし他面對日抵抗を續けるといふ原則に基いて一切を處理するつもりである、世間では余と日本と妥協した如く傳へてゐるが、これは事實無根で今日支那人で妥協を云々するものは一人もあり得ない

總督府
來年度豫算を
どう切抜ける
編成方針は示達さる

總督府各部局では既に昨年度豫算の編成に當つて昭和九年度豫算の編成に當つては、緊縮の線に從ひ極力經費の節減を圖つてゐるが、その編成方針としては次の如き意味の示達がなされた

一、九年度豫算に要求の新規事項はその緩急輕重を考察し緊急且つ成せるものに限り之を要求の事二、新規事項の財源に關しては、出來る限り、自ら之を捻出調達する方法を取ること

三、經費なるべく現狀及多數に亙る要求は成るべくを避け重要なる事項に集中すること

四、既に國費の不足を理由とする人件費節減等の要求はこれをなさざること

五、既に國費の内容を檢討し改善整理を要するものは進んで之を要求すること

六、以上によつてみると方針に於て既に改むべき新味を發見することが出來ず、財務當局も後援については卿によつて一切を口づんでゐるが

豫想が下されてゐる

一、七年度決算は年度通行中一兩圓繰越等を以てしたる拘らず實外に增收少く、從つて一般景況は反動の氣構へとは云へ九年度の普通歲入豫算額は危惧されること

二、ために九年度財源に充つべき剩餘金は多きを望めぬこと

三、稅收入は大差なく、官業收入は增減區々ながら世の景況によつて

白鳥情報部長が
公使に榮轉
近く外務省に異動

【東京十八日發電通】内田外相は滿洲事變以來本省情報部長として滿洲外交の中心に立ち縱橫なる手腕を重ねた白鳥敏夫を駐瑞伊公使に榮轉せしむることに決定し、近くスエーデン公使武者小路公共と交代の上、歸朝の上、新任地に赴任することとなつた、現スエーデン公使武者小路氏は故吉田大使の後任として土耳古大使に榮轉せしめられる筈、而して本省情報部長の後任としては前駐英大使館參事官天羽英二氏の昇格が最も高く一部には現通商局長

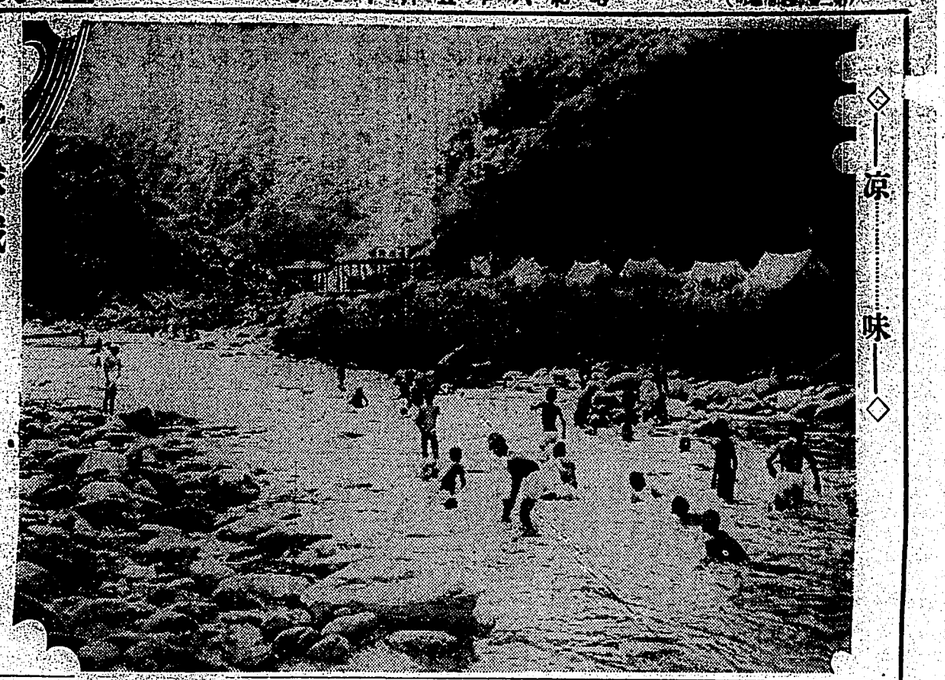
【東京十八日發電通】内田外相は滿洲事變以來本省情報部長として外交の中心に立ち縱橫なる手腕を重ねた白鳥敏夫を駐瑞伊公使に榮轉せしむることに決定し、近くスエーデン公使武者小路公共と交代の上、歸朝の上、新任地に赴任することとなつた、現スエーデン公使武者小路氏は故吉田大使の後任として土耳古大使に榮轉せしめられる筈、而して本省情報部長の後任としては前駐英大使館參事官天羽英二氏の昇格が最も高く一部には現通商局長

長來通三郎氏を推す向もあるが、總局天羽參事官の起用を見る傳である、多分來週中の閣議において左の如き任免發令を見るであらう

特命全權公使　武者小路公共
任特命全權大使
土耳古國駐劄被仰付
外務書記官（情報部長）
白鳥　敏夫
任特命全權公使
瑞典國駐劄被仰付
大使館參事官　天羽　英二
任外務書記官
情報部長を命ず

喧嘩兩成敗？
有田前次官と對立

それがあらぬか有田次官は依然來省内に有田、白鳥兩者の對立が噂され、それが單に感情問題でなく政策の對立に關聯するが如く傳へられたが、而して内田外相にすれば形式的には有田次官、白鳥部長の喧嘩兩成敗を實したものでなく、過日有田次官が退任したのも白鳥、谷二部の關係があつたからに外ならぬ關係があつたものの如く、過日有田次官が退任して首相とヒトラー氏がなした會見に於ける獨逸側の通譯として十九日午後獨逸に出發



◇——涼味——◇

抗野球戰の對都市 臺灣豫選は高雄に決定す ◇…期日は六月末…◇

農村に國語普及 十四ヶ所國講新設

新豐郡の新計畫

臺南州新豐郡では郡下農村に國語普及の徹底を期し四月中各公學校所在地に十四ヶ所の夜間國語講習所を新設し各々學校教師を聘して

一齊に開所したが講習員は大部分女子で總數約二千名に達し郡下公學校女子就學者總數七百人を遙に凌駕し餘業一年間を期限として目下アイウエオから發音が始まつてゐる、來南中の三屋知事閣下は十六日近く郡視學の案内で松岸一女校長

【宜蘭電話】臺北州羅東郡役所では管内各庄の不正事件發覺の動機を聞くに同郡役場が七年度中に於て一萬餘圓の繰越金を計上し其の處理を計るに當つて一萬餘圓の繰越金を發見したものであるが之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

羅東農倉は一萬七千圓缺損

警察課で關係者を取調中

【宜蘭電話】臺北州羅東郡役所に於て本年二月頃何處より來たか羅東農倉より多數の偽證及偽票を提供して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

不正事件發覺の動機

【宜蘭電話】臺北州羅東郡役所に於て本年二月頃何處より來たか羅東農倉より多數の偽證及偽票を提供して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

苦力部落のマラリヤ巢窟

宮川衛生課長視察

蚊帳の使用が豫防の第一

【宜蘭電話】既報羅東郡三星庄相當部落にあるマラリヤ猖獗狀態視察のため十七日午前十一時二十六分著列車で臺北州より來宜した宮川州衛生課長は治水課務所に少憩後猛烈なる雨中を自動車にて三星庄に向ひ同庄役場に於て同庄内の衛生狀態を聽取し更に今川部落の下に部落民を集めて衛生講話を行つた、其の要旨は左の通りである

一、蚊帳の使用が豫防の第一である

二、蚊帳は必ず天井に吊ること

三、蚊帳は一人一張宛使用すること

四、蚊帳は毎日必ず日光に曝すこと

五、蚊帳は破れざる様注意すること

六、蚊帳は洗濯せざる様注意すること

尚ほ同部落は戸數百戸人口五百餘にして其の内マラリヤ患者は百名を算し其の内三十名は既に死亡せりと

乘合自動車追突して顚覆

乘客數名重輕傷を負ふ

【屏東電話】屏東郡前通り乘合自動車六五二號を佐藤某（三）が運轉し十七日午前十時四十分頃屏東街一丁目屏東郡役所前を屏東街へ向つて疾走中後より同じく乘合自動車七〇八號を陳德福（三）が運轉して前車を追ひ越さんとして追突衝突し前車は一部とも顚覆し前車の乘客數名は重輕傷を負ひ後車は前部を破壞し何れも屏東病院に收容治療中である

柳子溝圳改修工事落成式

十八日盛大に擧行

【臺南電話】工費約十一萬圓の巨費を投じ竹頭崎庄柳子溝圳改修工事は既報の如く昨年十月起工以來着々工事を進めつゝありしが今回愈々落成の運びに至つたので來る十八日盛大に落成式を擧行する筈である

役員總辭職 反對者もあつたが

【宜蘭電話】羅東農倉役員の不正事件發覺の動機を聞くに同農倉が七年度中に於て一萬餘圓の繰越金を計上し其の處理を計るに當つて一萬餘圓の繰越金を發見したものであるが之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

馬武督社蕃人が兵器購入費獻金

頭目以下四十四名で

新竹州警務部霧社蕃民授産資金より一萬圓を支出し蕃人の授産として金九圓を獲得した蕃人數は一月三十日現在社内にて蕃人數

南部豫選は嘉義に決定

【臺南電話】甲子戰中等野球大會今年の本島南部大會豫選野球場が臺南市に決定したことにつき總督府體育デーグラウンドの設計圖を發表され嘉義市に於て同支部の協賛により豫選地

嘉義郡の道路品評會

褒賞授與式

【嘉義電話】嘉義郡道路品評會褒賞授與式は十八日午後二時同郡役所に於て今川知事臨場の下に擧行され左の通りである

一等　頂六、赤岡、茅埔、新祭

二等　中埔、栗公店、民雄、月眉、頂子林、菓子園、白毛

三等　鯤口、頂子溝、北港、溪口、大林、溝背、江厝店

營業線許可

【嘉義電話】嘉義製糖株式會社が新營、白河間に敷設中の六哩餘に亘る專用軌道四哩餘は營業線に變更の許可を受けたので來る六月初旬より營業線として

花蓮港街のチフス豫防

【花蓮港電話】既報の通り花蓮港街のチフス豫防は去る十五日から實施されたが吉野村は六月一日から繰り延べ實施する筈に決定した

市民運動會役員會を開催

【臺南電話】來る二十八日臺南縣下合大競技會開催につき二十日午後二時半公學校に關係各支部總上京部役員會を開催し當日の役員を決定する筈

獻穀田拔穗祭 十八日おごそかに行はる

【高雄電話】高雄州鳳山郡の鹿嶽

新竹州 視學會議

新竹州の視學會議は十八日午前十時より開かれ知事訓示、視察事項、注意事項、打合事項、協議事項等十一件、注意事項十二件、指示事項十一件、注意事項十二件

國語 屏東郡下信用組合現況

屏東郡管内屏東、華山、麟趾、高樹、里港、九塊の九組合の組合員は五千三百七十六人、口數一萬八千八百三十五口で其内容は

同郡下國史研究發表

【臺南電話】臺南市小公學校國史研究委員會は來る二十一日午前八時より臺南市小學校に開催され午後一時より花園小學校長臨時總會に於て研究發表の件、講演の件、協議の件等十二件、注意事項十二件、指示事項十一件、注意事項十二件

屏東佛教婦人會親鸞誕辰記念會

【屏東電話】屏東佛教婦人會同日曜日午後七時より屏東佛教會館に於て親鸞誕辰記念會を開催し當日は會長某氏の講演、講話、協議、餘興等あり

屏東街の經濟調査

【屏東電話】內務局地方課技手某氏二名は十六日より約一週間に亘り屏東街の經濟狀態に關する調査の爲め來屏し屏東街役場に實地調査に着手したが

乙科生見學

【臺南電話】目下農業旅行中の臺北農校乙科總督生五十九名の一行は谷口教官引率十九日午前九時一分着列車で高雄より來南市内見學後午後零時五十七分着列車で臺南より歸途に就いた

新豐郡の新計畫

一齊に開所

新豐郡では郡下農村に國語普及の徹底を期し四月中各公學校所在地に十四ヶ所の夜間國語講習所を新設し各々學校教師を聘して

一齊に開所したが講習員は大部分女子で總數約二千名に達し郡下公學校女子就學者總數七百人を遙に凌駕し餘業一年間を期限として目下アイウエオから發音が始まつてゐる、來南中の三屋知事閣下は十六日近く郡視學の案内で松岸一女校長

苦力部落のマラリヤ巢窟

宮川衛生課長視察

蚊帳の使用が豫防の第一

【宜蘭電話】既報羅東郡三星庄相當部落にあるマラリヤ猖獗狀態視察のため十七日午前十一時二十六分著列車で臺北州より來宜した宮川州衛生課長は治水課務所に少憩後猛烈なる雨中を自動車にて三星庄に向ひ同庄役場に於て同庄内の衛生狀態を聽取し更に今川部落の下に部落民を集めて衛生講話を行つた、其の要旨は左の通りである

一、蚊帳の使用が豫防の第一である

二、蚊帳は必ず天井に吊ること

三、蚊帳は一人一張宛使用すること

四、蚊帳は毎日必ず日光に曝すこと

五、蚊帳は破れざる様注意すること

六、蚊帳は洗濯せざる様注意すること

尚ほ同部落は戸數百戸人口五百餘にして其の内マラリヤ患者は百名を算し其の内三十名は既に死亡せりと

乘合自動車追突して顚覆

乘客數名重輕傷を負ふ

【屏東電話】屏東郡前通り乘合自動車六五二號を佐藤某（三）が運轉し十七日午前十時四十分頃屏東街一丁目屏東郡役所前を屏東街へ向つて疾走中後より同じく乘合自動車七〇八號を陳德福（三）が運轉して前車を追ひ越さんとして追突衝突し前車は一部とも顚覆し前車の乘客數名は重輕傷を負ひ後車は前部を破壞し何れも屏東病院に收容治療中である

柳子溝圳改修工事落成式

十八日盛大に擧行

【臺南電話】工費約十一萬圓の巨費を投じ竹頭崎庄柳子溝圳改修工事は既報の如く昨年十月起工以來着々工事を進めつゝありしが今回愈々落成の運びに至つたので來る十八日盛大に落成式を擧行する筈である

役員總辭職 反對者もあつたが

【宜蘭電話】羅東農倉役員の不正事件發覺の動機を聞くに同農倉が七年度中に於て一萬餘圓の繰越金を計上し其の處理を計るに當つて一萬餘圓の繰越金を發見したものであるが之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

不正事件發覺の動機

【宜蘭電話】羅東農倉役員の不正事件發覺の動機を聞くに同農倉が七年度中に於て一萬餘圓の繰越金を計上し其の處理を計るに當つて一萬餘圓の繰越金を發見したものであるが之れが發覺の動機は同郡役場の職員が同郡内各庄の戸口數に對し米の取引高が餘りに多數の點に着目して照合する一方法を發案し之れを實施したるに基因するもので

馬武督社蕃人が兵器購入費獻金

頭目以下四十四名で

新竹州警務部霧社蕃民授産資金より一萬圓を支出し蕃人の授産として金九圓を獲得した蕃人數は一月三十日現在社内にて蕃人數

南部豫選は嘉義に決定

【臺南電話】甲子戰中等野球大會今年の本島南部大會豫選野球場が臺南市に決定したことにつき總督府體育デーグラウンドの設計圖を發表され嘉義市に於て同支部の協賛により豫選地

嘉義郡の道路品評會

褒賞授與式

【嘉義電話】嘉義郡道路品評會褒賞授與式は十八日午後二時同郡役所に於て今川知事臨場の下に擧行され左の通りである

一等　頂六、赤岡、茅埔、新祭

二等　中埔、栗公店、民雄、月眉、頂子林、菓子園、白毛

三等　鯤口、頂子溝、北港、溪口、大林、溝背、江厝店

營業線許可

【嘉義電話】嘉義製糖株式會社が新營、白河間に敷設中の六哩餘に亘る專用軌道四哩餘は營業線に變更の許可を受けたので來る六月初旬より營業線として

花蓮港街のチフス豫防

【花蓮港電話】既報の通り花蓮港街のチフス豫防は去る十五日から實施されたが吉野村は六月一日から繰り延べ實施する筈に決定した

市民運動會役員會を開催

【臺南電話】來る二十八日臺南縣下合大競技會開催につき二十日午後二時半公學校に關係各支部總上京部役員會を開催し當日の役員を決定する筈

獻穀田拔穗祭 十八日おごそかに行はる

【高雄電話】高雄州鳳山郡の鹿嶽

乘合自動車追突して顚覆

乘客數名重輕傷を負ふ

【屏東電話】屏東郡前通り乘合自動車六五二號を佐藤某（三）が運轉し十七日午前十時四十分頃屏東街一丁目屏東郡役所前を屏東街へ向つて疾走中後より同じく乘合自動車七〇八號を陳德福（三）が運轉して前車を追ひ越さんとして追突衝突し前車は一部とも顚覆し前車の乘客數名は重輕傷を負ひ後車は前部を破壞し何れも屏東病院に收容治療中である

柳子溝圳改修工事落成式

十八日盛大に擧行

【臺南電話】工費約十一萬圓の巨費を投じ竹頭崎庄柳子溝圳改修工事は既報の如く昨年十月起工以來着々工事を進めつゝありしが今回愈々落成の運びに至つたので來る十八日盛大に落成式を擧行する筈である

【寫眞說明】臺南坪子頭に於ける第二聯隊の隨時檢閱（向つて右より廣部聯隊長官、宮川山下衛生課長官等）

寫眞帖 東臺灣展望

【東臺灣電話】本社に於ては既報の如く、東臺灣の部落、風景、名所、舊蹟、紀行、名勝山の寫眞を募集中であるが、東臺灣に於ては多數の寫眞が本社に到着し、其の中には數年前の寫眞で現在と著しく變化して居るものもあるので、東臺灣の記者は、新の三月目の下に編輯したものにして良くその變遷を結束に編輯せしめてゐるので編者は東京在住の元東臺灣新聞記者毛利之俊氏にて、此の寫眞は同氏の寫眞帖より轉載したものであるが、たゞそんな事にでなく、日々發行の紙面の編輯に追はれ、一年とも經過し、一年とも經過して居るものかと驚いてゐる

屏東郡下の灌漑水概況

【屏東郡下屏東、里港、高樹三水利組合區域内に於ける灌漑水概況は、頃期作屏東三千七百七十八甲、里港九百六十三甲、高樹九百八十四甲計五千七百二十五甲、頃期作屏東二千九十一甲、里港六百七甲、高樹四百九十甲計三千九十七甲

話のたね

不如歸の碑

花の名「不如歸」が裁斷されて枝葉だけになつてゐるので、「不如歸」の碑を今年で丁度十年になつたのでこれまでに同窓生が海岸に記念碑を建てゝ盛大な記念會を開催することに決定した、「不如歸」の碑は氏名兄弟關係の碑には石材は高さ十二尺、幅四尺六寸の伊予石を用ゐ昭和四年十月に基礎工事まで行つたがその後經費關係及び關係者への都合上中止となつてゐるものである

人事

△里北市の三浦助役は十七日夜腸炎にて死去（萬公十八日發報）

苦しむ友を救ふ

絶望と思つた淋病を治した話

文藝春秋社の「オール讀物號」より轉載

享樂の因果

學生時代に遊びを覺えると何か厭みたいなもので、やたらに山に登りたくなつて、やがて探檢家と稱せられると、もう内地の山では物足りなくなつて、とうとう私は支那の奥地へ入つて行つた。

それでも最初の内は、ほんの一年か二年の旅行のつもりだつたが、支那の奥地の面白さは、一度足を踏み入れると、もう容易に足を拔くことが出來ないものだ。

私は、支那の奥地を、殆んど隈なく歩いた。

再生の歡び

私はあれほどまでに色々と手を盡したものが、たかがそんな事でと思つたが、たかがそんな事でと思つたが、

絶望と思つた淋病を治した話

文藝春秋社の「オール讀物號」より轉載

享樂の因果

學生時代に遊びを覺えると何か厭みたいなもので、やたらに山に登りたくなつて、やがて探檢家と稱せられると、もう内地の山では物足りなくなつて、とうとう私は支那の奥地へ入つて行つた。

それでも最初の内は、ほんの一年か二年の旅行のつもりだつたが、支那の奥地の面白さは、一度足を踏み入れると、もう容易に足を拔くことが出來ないものだ。

私は、支那の奥地を、殆んど隈なく歩いた。

再生の歡び

私はあれほどまでに色々と手を盡したものが、たかがそんな事でと思つたが、たかがそんな事でと思つたが、

印刷と製本の機械及材料一式
創業參拾餘年の歷史と信用を有する
牧瀨商店
支店　東京市神田區錦町一ノ一
大阪市西區阿波座上通三丁目五七番地
電話土佐堀五七五番

絶望と思つた淋病を治した話
文藝春秋社の「オール讀物號」より轉載
享樂の因果
苦しむ友を救ふ
再生の歡び

ベスト萬年インキ壹
◇原價拂◇
森敬商店
大阪市南區高津町三丁目
電話船場一七六五番

牛エリ問屋
勝本久商店
大阪市南本町三丁目
電話船場一七三五番

小間物問屋
馬場物名會社
大阪市南堀江通一丁目
電話船場一七三五番

名入萬年筆
信永堂製作所
大阪市北區天神橋筋六丁目
電話北一七七七番

屏東郡下
信用組合現況
屏東郡管内屏東、華山、麟趾、高樹、里港、九塊の九組合の組合員は五千三百七十六人、口數一萬八千八百三十五口で其内容は

屏東佛教婦人會
親鸞誕辰記念會
屏東佛教婦人會同日曜日午後七時より屏東佛教會館に於て親鸞誕辰記念會を開催し當日は會長某氏の講演、講話、協議、餘興等あり

屏東街の
經濟調査
屏東電話】内務局地方課技手某氏二名は十六日より約一週間に亘り屏東街の經濟狀態に關する調査の爲め來屏し屏東街役場に實地調査に着手したが

乙科生見學
臺南電話】目下農業旅行中の臺北農校乙科總督生五十九名の一行は谷口教官引率十九日午前九時一分着列車で高雄より來南市内見學後午後零時五十七分着列車で臺南より歸途に就いた

屏東郡下
信用組合現況
屏東郡管内屏東、華山、麟趾、高樹、里港、九塊の九組合の組合員は五千三百七十六人、口數一萬八千八百三十五口で其内容は

屏東佛教婦人會
親鸞誕辰記念會
屏東佛教婦人會同日曜日午後七時より屏東佛教會館に於て親鸞誕辰記念會を開催し當日は會長某氏の講演、講話、協議、餘興等あり

屏東街の
經濟調査
屏東電話】内務局地方課技手某氏二名は十六日より約一週間に亘り屏東街の經濟狀態に關する調査の爲め來屏し屏東街役場に實地調査に着手したが

乙科生見學
臺南電話】目下農業旅行中の臺北農校乙科總督生五十九名の一行は谷口教官引率十九日午前九時一分着列車で高雄より來南市内見學後午後零時五十七分着列車で臺南より歸途に就いた

ボタン
綿洋服ズボン
綿布
卸問屋
新城本店
大阪市東區内本町一丁目
電話船場一七三五番

ハギレ卸
綿モス
新規小賣開業者ニハ親切御指導申上ル
大阪市南區瓦屋橋角
電話船場一七三五番

庄津村合資會社
大阪市南區瓦屋橋角
電話船場一七三五番

半ゑり
問屋
上井商店
大阪市東區本町一丁目
電話船場一七三五番

靴
新男女子供服
卸問屋
大塚榮商店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

蓄音器と
レコード卸
ヤサカ商會
優秀本位の
ワイシャツ
カラー
大阪東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

片栗粉
丸A片栗粉
菊水パン粉
工業用澱粉各種
大阪市西區阿波座上通三丁目
電話土佐堀五七五番

寒地
西野糸卸店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

春物子供服
商
大阪本店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

ペイント
エナメル
ワニス
パテ
大阪ペイント株式會社
大阪市港區南安治川通二丁目
電話西一四〇五番

信永堂製作所
大阪市北區天神橋筋六丁目
電話北一七七七番

名入萬年筆
エミネントチエリー萬年筆
大阪市南區高津町三丁目
電話船場一七三五番

小間物問屋
馬場物名會社
大阪市南堀江通一丁目
電話船場一七三五番

牛エリ問屋
勝本久商店
大阪市南本町三丁目
電話船場一七三五番

ボタン
婦人服
美錠
子供服
メリヤス
問屋
中川ボタン店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

カラー
ワイシャツ
ネクタイ
問屋
福田シャツ
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ケーオー印
手袋靴下
卸商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

自轉車及
部分品
諸金物及
打刃物
スコップ
竹田商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

シャツ
カラー
問屋
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ベスト萬年インキ壹
◇原價拂◇
森敬商店
大阪市東區高津町三丁目
電話船場一七三五番

牛エリ問屋
勝本久商店
大阪市南本町三丁目
電話船場一七三五番

小間物問屋
馬場物名會社
大阪市南堀江通一丁目
電話船場一七三五番

名入萬年筆
信永堂製作所
大阪市北區天神橋筋六丁目
電話北一七七七番

ボタン
婦人服
美錠
子供服
メリヤス
問屋
中川ボタン店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

カラー
ワイシャツ
ネクタイ
問屋
福田シャツ
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ケーオー印
手袋靴下
卸商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

自轉車及
部分品
諸金物及
打刃物
スコップ
竹田商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

シャツ
カラー
問屋
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ボタン
綿洋服ズボン
綿布
卸問屋
新城本店
大阪市東區内本町一丁目
電話船場一七三五番

ハギレ卸
綿モス
新規小賣開業者ニハ親切御指導申上ル
大阪市南區瓦屋橋角
電話船場一七三五番

庄津村合資會社
大阪市南區瓦屋橋角
電話船場一七三五番

半ゑり
問屋
上井商店
大阪市東區本町一丁目
電話船場一七三五番

靴
新男女子供服
卸問屋
大塚榮商店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

蓄音器と
レコード卸
ヤサカ商會
優秀本位の
ワイシャツ
カラー
大阪東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

片栗粉
丸A片栗粉
菊水パン粉
工業用澱粉各種
大阪市西區阿波座上通三丁目
電話土佐堀五七五番

寒地
西野糸卸店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

春物子供服
商
大阪本店
大阪市東區北久太郎町二丁目
電話東一三〇八番

ペイント
エナメル
ワニス
パテ
大阪ペイント株式會社
大阪市港區南安治川通二丁目
電話西一四〇五番

信永堂製作所
大阪市北區天神橋筋六丁目
電話北一七七七番

名入萬年筆
エミネントチエリー萬年筆
大阪市南區高津町三丁目
電話船場一七三五番

小間物問屋
馬場物名會社
大阪市南堀江通一丁目
電話船場一七三五番

牛エリ問屋
勝本久商店
大阪市南本町三丁目
電話船場一七三五番

ボタン
婦人服
美錠
子供服
メリヤス
問屋
中川ボタン店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

カラー
ワイシャツ
ネクタイ
問屋
福田シャツ
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ケーオー印
手袋靴下
卸商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

自轉車及
部分品
諸金物及
打刃物
スコップ
竹田商店
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

シャツ
カラー
問屋
大阪市東區北久太郎町四丁目
電話本局一八〇番

ラヂオ六甲

今日の番組

臺北(AK)　周波 六七〇
臺南(BK)　周波 七一〇

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶・ラヂオ體操・今日のお天氣のお知らせ・臺北測候所報告
【八・〇〇】(臺南)家庭婦人向に尋山おその出來る體肪性の女性と家をのむと赤毛になり毛が被けうか蕎麦と體質についてAB型の人は酒をのんで悪いか
【一〇・一〇】家庭婦人講座・臺北女子高等學校講師・未定
【一一・〇〇】日用品の鑑別法・臺北市門市商組合
【一一・一五】正午の時報・氣象通報・臺北測候所報告
【一二・〇〇】氣象通報(臺南のみ)・臺南測候所報告

午後の部

【一〇・一〇】放送局組織ニュース
【一〇・二〇】蓄音機音樂時間(レコード演奏)(臺北のみ)・臺南音樂(管弦樂)・行進小曲)二・天気々花三、散華落四、桃花江五、夢翔曲六、お國の意見も七、坂は照る〜……唄と三味線・山田はる、替手……小唄小次郎
【一二・一五】氣象通報・臺北測候所報告
【一二・二〇】蓄音機音樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)・臺南音樂(管弦樂)・行進小曲)二・天気々花三、散華落四、桃花江五、夢翔曲六、お國の意見も七、坂は照る〜……唄と三味線・山田はる、替手……小唄小次郎
【一三・〇〇】氣象通報(臺南のみ)・相生妹線一郎六助
【九・〇〇】報知(臺北)・臺原義江、ピアノ伴奏・非常線の女(臺北のみ)一、すみれ(スカラッチ作曲)二、女の見る夢(ナポリ民謠・クレセンツオ作曲)三、プニクリフニクラ(歌劇欽斗羅調・デンツア作曲)四、船頭歌(北原白秋作詞・小松耕輔作曲)五、荒城の月(土井晩翠作詞・瀧廉太郎作曲)七、謎行(關東軍參謀部作詞・藤原義江作曲)八、歌劇リゴレットあれやこれや(ベルディ作曲)
【九・一〇】氣象通報・臺北測候所報告・臺日ニュース(臺北のみ)・放送局組織ニュース(臺南のみ)・公示事項告知事項・明日のプログラム發表
【一〇・〇〇】講演(臺北)・臺灣日日新報社主催・臺灣放送協會後援・「常夏の島の夜」心に響く〜オリエンタル・メランコリー・夜九時から藤原義江の獨唱
六、荒城の月　土井晩翠作詞　瀧廉太郎作曲
藤原義江獨唱中の傳說
藤原義江作詞・作曲・此の歌を主題歌として先づ
めぐる盃かげさして
千代の松が枝わけいでし
昔の光いまいづこ(以下略)
七、討伐行　關東軍參謀部作詞　藤原義江作曲
藤原義江が關東軍の依頼によつて作曲し、此の歌を主題歌として先づ
【一〇・二〇】蓄音機音樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)・臺南音樂(管弦樂)・行進小曲)二・天気々花三、散華落四、桃花江五、夢翔曲六、お國の意見も七、坂は照る〜……唄と三味線・山田はる、六、お國の意見も七、坂は照る〜……唄と三味線・山田はる、替手……小唄小次郎
【八・〇〇】報知(臺北)・臺原義江、ピアノ伴奏・非常線の女(臺北のみ)一、すみれ(スカラッチ作曲)二、女の見る夢(ナポリ民謠・クレセンツオ作曲)三、プニクリフニクラ(歌劇欽斗羅調・デンツア作曲)四、船頭歌(北原白秋作詞・小松耕輔作曲)五、荒城の月(土井晩翠作詞・瀧廉太郎作曲)七、謎行(關東軍參謀部作詞・藤原義江作曲)八、歌劇リゴレットあれやこれや(ベルディ作曲)
【九・一〇】氣象通報・臺北測候所報告・臺日ニュース(臺北のみ)・放送局組織ニュース(臺南のみ)・臺南新報ニュース(臺南のみ)・公示事項告知事項・明日のプログラム發表
【一〇・〇〇】講演(臺北)・臺灣日日新報社主催・臺灣放送協會後援・「常夏の島の夜」心に響く〜オリエンタル・メランコリー・夜九時から藤原義江の獨唱
六、荒城の月　土井晩翠作詞　瀧廉太郎作曲
藤原義江獨唱中の傳說
藤原義江作詞・作曲・此の歌を主題歌として先づ
めぐる盃かげさして
千代の松が枝わけいでし
昔の光いまいづこ(以下略)
七、討伐行　關東軍參謀部作詞　藤原義江作曲
藤原義江が關東軍の依頼によつて作曲し、此の歌を主題歌として先づ

外國語は

何の爲に學ぶか

六時半から講演

國語と外國語

西田正一

身上相談

相談相手もなく惱み苦しむ婦人の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい　電話や面會はお斷りします

四歳も年上の妻に男の連子

私は二十二歳の青年です、今日になるまで妻ざる結婚のため非常に苦しんで來ました、十九歳の時父親から無理に結婚をすすめられました年若い私としては四歳も年上な女との結婚を悩む事は當時二歳になる男の連子があつたのです、結婚二年後に本當の私の子供が生れました、然し夫婦の間の折合が圓滿に行く筈はなく四年後の今日まで夫婦とは形ばかりは家の他人と同樣

一つにと仕合つたことはありません、且つ連子は私の妻方としてあり本當の子供は次男です、私は其連子處ひで之は妻は私が惡いか知れませんが人情ですから此の儘長い一生を經してゆくのは忍しみでなりません、離婚すれば年上な女の人間として恥かしいのですが然し私の一生には替へられません、係生私は如何致すべきでせうか、(二十二歳青年)

親が無理てすが辛抱なさい

あなたの設計分析なことを

◆生徒の演ずる 校學等高北臺

ラヂオ・ドラマ

長男の權利

(マーレロー作)

夜七時三十分

配役

父ベネット・モナリッシュ　鈴木　英
母ギブラ　工藤
兄ビゴー　山口　本治
弟ジョン　豊山　勝二
隣人ポン・ヘガチ　岩野　秀夫
小林　茂
時枝　俊彦

で有名な家庭のある新式な結婚に關つた結婚である

スポークマンの兄を見張から今よからず聞てゐた父は、出發に行くことになつてゐた弟の代りに兄を選び出すことに決心する、色々な理由も述つて兄弟相談の甲斐が行はれ其の晩になつた弟は遂に兄を説得してしまふ

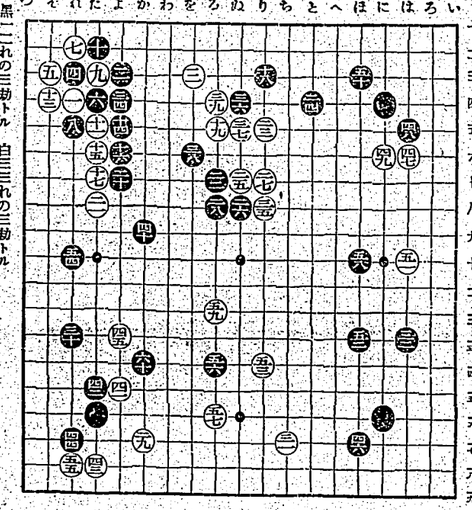
やがて兄にこと切れた兄の妻を見て我に返つた弟は圖の中へとめき出て行く——

井上六段歡迎棋戰

第四局の二

三手　初段　伴野喜四郎氏
六段　井上孝平氏

黒二九の三劫トル　白三三の三劫トル



是は耳よ青なりよ話の老不春

精力の旺盛は

支那人の特權に非ず

▼…春の病氣も

簡單に征服できる!!

親

兄弟が死ぬと
ニンニクを喰べぬ

支那人は近親に不幸があると喪中は日數を經ぬかぎりにんにくを決して食べません。之は讀書で女犯を禁戒するためにんにく食を禁ずると同じ理由からですが、此度の經典の中にも僧侶はにんにく食を戒對に嚴しく、病氣の時に限り許すと明記してあります。「不許葷辛入山門」の歌はにんにくの事で、之を見ても如何に支那の戒律が嚴しいかが判ります。

何れも大蒜成分が體内に内服されると體力が非常につくといふホルモン學說上認められた事實と正しく一致して居ります。

人種

と時代の如何にかゝはらず不老不死は人間の本能的願みでアラビヤ砂漠を彷徨する馬人はも、北極オロラを眺め暮すエキスキモーも此の願望に少しの差別もありません

願望といふものつまり此の止みがたい願望に出發してゐるのですが、那て居るのは勿論ですが、那て居る人々の願望はさんざんなくなつて

壽命

が短くなり、なかでも癌腫の如きは癌腫者が大變に多く、死亡率のいちじるしい增加は癌學の研究に重大な關係を持つ問題と言はねばなりません

しかるに癌國支那は世界でも癌なき癌國といはれ人民は殆んど不老不死狀態——六十七十にいたるまで肝臟者と關係なき健康を保ち得る

一夫

多妻などと云ふ惡習慣さへある國であの大變な暑氣の中で癌に罹患する危險を免れたる所がないとはれて居ります。

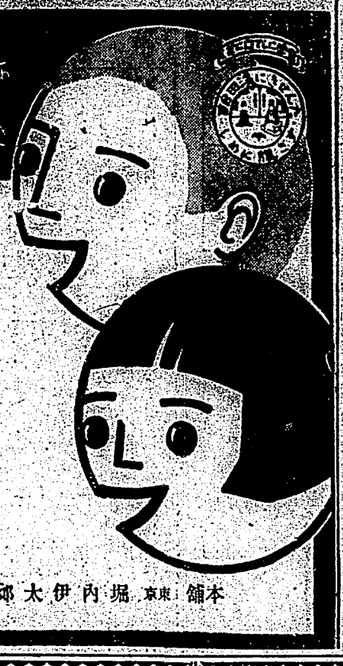
癌腫者の原因と治療を唯一の目的で設立された支那癌研究所では支那人の殆んどすべて癌腫に關する研究に關する研究に關する研究

祝創刊二十五周年

優秀ナル
各種欄罫製造卸商
內田龜吉
其他木製附屬品製作
在庫豐富

內田欄罫製作所
大阪市南區鰻谷西之町四丁目三十番地
電話船場(四)三〇一番
振替口座大阪一五四九〇番

飴田淺形



時候の替り目に
補血强壯劑として
斷然御奬めする
淺田飴は
從四位淺田宗伯先生宮中奉仕
の節調進せられたる良劑なれ
ば左記諸症に用ひて卓効あり

たんせき一切、婦人月
百日咳、喘息
肺病、産前産後
虚弱、衰弱
老人、小兒の補血滋養

定價二十錢ヨリ二圓迄

全國各藥店にあり

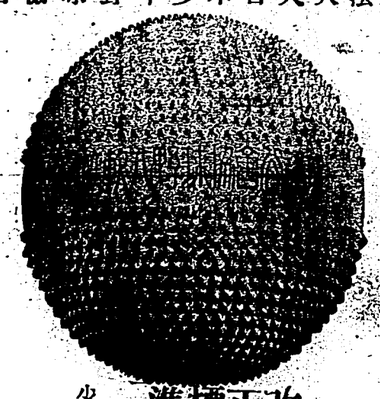
本舗　東京　堀內伊太郎

石見製紙工場製品特約販賣
旭製紙株式會社製品一手販賣
國產紙輸出、工業藥品
製紙原料、內外洋紙商
合資會社 **山野商會**
鳥取市智頭街道筋
電話二一番、七八八番

日本紙業株式會社
大阪支店
大阪市西區西長堀北通三丁目

日本紙業株式會社製品
臺灣代理店
紙問屋 合名會社 **村井紙商店**
大阪市東區唐物町二丁目
受電略號オサカカミムライ
發電略號(ム)又ハ(ムラ)
振替口座大阪二九二五番

全島軟式野球大會公認御使用球
日本軟式野球協會指定
財團法人大日本少年野球協會指定



臺灣發賣元
臺日社運動用品部
全島軟式野球大會
公認御使用球
○各地運動具店又具店にあり
○模造品に付ご御注意を乞ふ
改正標準
學校ボール
特號學校ボール
少年野球用
一號學校ボール
二號學校ボール
製造元 神戸
東神ゴム工業株式會社
多年の研究に於て斯界に優越せる品質として賞讃を得るにいたれり、少年野球軟式野球用には理想的最高品として堅實球界を遂に風靡せり

祝創刊三十五周年記念

大阪臺灣移出同盟會

護謨製品製造販賣
神戸市脇ノ濱町三丁目
太平ゴム株式會社
扇谷五兵衛
電話貳合三〇二番

食料品、諸罐詰問屋、
大阪市北區此花町二丁目
野田喜商店
電話(北)一〇三番
振替大阪三二四番
登録商標オサカバソト

罐詰、和洋飲食料品商
大阪市東區安土町四丁目
株式會社 **祭原商店**
電話代表本町五九三番
振替大阪一七八番
登録商標オサカヒシミルク

乾物、罐詰
食料品問屋
分齋藤商店
大阪市北區曾根崎四丁目七番地
電話北三〇九五番
振替大阪八〇八二〇番

綿布太物卸商
大阪市東區備後町五丁目
簪喜幸商店
電話本町一二九番
登録商標オウサカ、キコウメンプ

象首票洋傘
萬點印メリヤス
大阪市東區北久太郎町四丁目
北川龜太郎商店
電話船場三九〇番
振替大阪六五三五〇番

齒根標車線
高級車線
撚元絲・北製線・靜型絲
大阪市東區南久寶寺町四丁目
自造
清水政洋行
電話船場八九二番
振替大阪一五七〇番

冬茹香菰直輸出商
椎茸問屋
三合名會社 **廣瀨廣進舍**
大阪市東區南久寶寺町二丁目
電話船場(二)二七番
振替大阪八七〇〇番

綿布問屋
矢瀨尾喜商店
大阪市

化粧品石鹼齒磨問屋
大阪市東區南久寶寺町一丁目
株式會社 **角倉商店**
電話船場(代表)二〇九二番
振替大阪

履物問屋
附屬品一式
上村商店
大阪市東區南久太郎町四丁目
電話船場(上)一〇八〇番
振替大阪三五五番

履物一式卸問屋
大阪市東區南久太郎町四丁目
合名會社 **竹內商店**
電話船場(一)〇八二〇番
振替大阪三六五五番

メリヤス綿布加工品
製造問屋
合名會社 **田中商會**
大阪市西區阿波座中通一丁目
電話新町一二一八番
振替大阪一六八八〇番

ガーゼ、包帶、脫脂綿、手拭、肌著
タオル、ハンカチーフ
製造元
吉田季太郎商店
大阪市東區南久寶寺町三丁目二〇番
電話船場(二)二三番

駕合旗印 綿天小ワイシャツ
縫製元
龜岡忠弘商店
大阪市南區順慶町四丁目

大阪市西區靱下通一丁目
橫井寅三郎商店
電話長十佐堀一五〇七番
振替大阪七三二三番

奈良晒製造
漂白染色
其他各種
原料問屋
神山商店
大阪市北區曾根崎二丁目
電話北(北)三三七番
振替大阪三〇五八番

小供服
エプロン
運動服
ベビー用品一切
加工
金藤商店
電話船場(二)八三〇番
振替大阪一〇九九一番

大阪市東區南久太郎町四丁目
小原鏡店
眼鏡
各種レンズ
大阪市南區大寶寺町東ノ町
電話南三五六四番
工場 市外中河內郡豐村

扇谷五兵衛
太平ゴム株式會社
神戸市脇ノ濱町三丁目
電話貳合三〇二番

扇谷五兵衛
太平ゴム株式會社
神戸市脇ノ濱町三丁目
電話貳合三〇二番

護謨製品製造販賣
神戸市脇ノ濱町三丁目
太平ゴム株式會社
扇谷五兵衛
電話貳合三〇二番

食料品、諸罐詰問屋、
大阪市北區此花町二丁目
野田喜商店
電話(北)一〇三番
振替大阪三二四番
登録商標オサカバソト

罐詰、和洋飲食料品商
大阪市東區安土町四丁目
株式會社 **祭原商店**
電話代表本町五九三番
振替大阪一七八番
登録商標オサカヒシミルク

乾物、罐詰
食料品問屋
分齋藤商店
大阪市北區曾根崎四丁目七番地
電話北三〇九五番
振替大阪八〇八二〇番

綿布太物卸商
大阪市東區備後町五丁目
簪喜幸商店
電話本町一二九番
登録商標オウサカ、キコウメンプ

象首票洋傘
萬點印メリヤス
大阪市東區北久太郎町四丁目
北川龜太郎商店
電話船場三九〇番
振替大阪六五三五〇番

齒根標車線
高級車線
撚元絲・北製線・靜型絲
大阪市東區南久寶寺町四丁目
自造
清水政洋行
電話船場八九二番
振替大阪一五七〇番

冬茹香菰直輸出商
椎茸問屋
三合名會社 **廣瀨廣進舍**
大阪市東區南久寶寺町二丁目
電話船場(二)二七番
振替大阪八七〇〇番

綿布問屋
矢瀨尾喜商店
大阪市

化粧品石鹼齒磨問屋
大阪市東區南久寶寺町一丁目
株式會社 **角倉商店**
電話船場(代表)二〇九二番
振替大阪

履物問屋
附屬品一式
上村商店
大阪市東區南久太郎町四丁目
電話船場(上)一〇八〇番
振替大阪三五五番

履物一式卸問屋
大阪市東區南久太郎町四丁目
合名會社 **竹內商店**
電話船場(一)〇八二〇番
振替大阪三六五五番

MSC印メリヤス
製造元
瀧本商店
大阪市西區靱下通一丁目
電話新町二一八八番
振替大阪一五五八番

メリヤス綿布加工品
製造問屋
合名會社 **田中商會**
大阪市西區阿波座中通一丁目
電話新町一二一八番
振替大阪一六八八〇番

ガーゼ、包帶、脫脂綿、手拭、肌著
タオル、ハンカチーフ
製造元
吉田季太郎商店
大阪市東區南久寶寺町三丁目二〇番
電話船場(二)二三番

黃菊吉
大吉
ツブシ
寶珠源
YG&CO
大阪天
鋼

駕合旗印 綿天小ワイシャツ
縫製元
龜岡忠弘商店
大阪市南區順慶町四丁目

大阪市西區靱下通一丁目
橫井寅三郎商店
電話長十佐堀一五〇七番
振替大阪七三二三番

奈良晒製造
漂白染色
其他各種
原料問屋
神山商店
大阪市北區曾根崎二丁目
電話北(北)三三七番
振替大阪三〇五八番

小供服
エプロン
運動服
ベビー用品一切
加工
金藤商店
電話船場(二)八三〇番
振替大阪一〇九九一番

大阪市東區南久太郎町四丁目
小原鏡店
眼鏡
各種レンズ
大阪市南區大寶寺町東ノ町
電話南三五六四番
工場 市外中河內郡豐村

食料品、諸罐詰問屋、
大阪市北區此花町二丁目
野田喜商店
電話(北)一〇三番
振替大阪三二四番
登録商標オサカバソト

罐詰、和洋飲食料品商
大阪市東區安土町四丁目
株式會社 **祭原商店**
電話代表本町五九三番
振替大阪一七八番
登録商標オサカヒシミルク

乾物、罐詰
食料品問屋
分齋藤商店
大阪市北區曾根崎四丁目七番地
電話北三〇九五番
振替大阪八〇八二〇番

綿布太物卸商
大阪市東區備後町五丁目
簪喜幸商店
電話本町一二九番
登録商標オウサカ、キコウメンプ

象首票洋傘
萬點印メリヤス
大阪市東區北久太郎町四丁目
北川龜太郎商店
電話船場三九〇番
振替大阪六五三五〇番

齒根標車線
高級車線
撚元絲・北製線・靜型絲
大阪市東區南久寶寺町四丁目
自造
清水政洋行
電話船場八九二番
振替大阪一五七〇番

冬茹香菰直輸出商
椎茸問屋
三合名會社 **廣瀨廣進舍**
大阪市東區南久寶寺町二丁目
電話船場(二)二七番
振替大阪八七〇〇番

綿布問屋
矢瀨尾喜商店
大阪市

化粧品石鹼齒磨問屋
大阪市東區南久寶寺町一丁目
株式會社 **角倉商店**
電話船場(代表)二〇九二番
振替大阪

履物問屋
附屬品一式
上村商店
大阪市東區南久太郎町四丁目
電話船場(上)一〇八〇番
振替大阪三五五番

履物一式卸問屋
大阪市東區南久太郎町四丁目
合名會社 **竹內商店**
電話船場(一)〇八二〇番
振替大阪三六五五番

MSC印メリヤス
製造元
瀧本商店
大阪市西區靱下通一丁目
電話新町二一八八番
振替大阪一五五八番

メリヤス綿布加工品
製造問屋
合名會社 **田中商會**
大阪市西區阿波座中通一丁目
電話新町一二一八番
振替大阪一六八八〇番

黃菊吉
大吉
ツブシ
寶珠源
YG&CO
大阪天
鋼

事務所　大阪市菅原町三十六番地
電話北三〇七五番

滿洲を語る

新滿洲國理想の新首都
特別市・新京の施設

建設工作のリーダー
滿洲國協和會 ——五大綱領に見る其の抱負と經綸——

（上）本社新京特置員　大野　宏

今や國際聯盟を脫退して孤立に陷つた滿洲國は、愈〻獨立國家としての體制を整へ、國際的に認められるべく、あらゆる方面に於て、その施設に努力を拂つて居ることは、實に我が滿洲國の建國精神の發露であり、又國家の前途に對する自信の現はれであると云ふことが出來る。

滿洲國の首都として、國家式の都市計畫によつて名實ともに東洋の一大都會となるべき新京は、滿洲國この方面に於ける最大の建設事業であり、今や一年を經過しようとしてゐるが、今尚ほ日夜、工事の進捗を急いでゐる有樣である。

新京は、奉天の南方約二十粁の地點に於て、滿鐵附屬地、奉天省城及び商埠地を區域として居たのであつたが、今回は國際的大都會たるの外觀を具備し、南北に長き長方形をなせる約二百平方粁の地域が特別市の區域となつたのである。右の地域中此の數年內に急速なる發展を豫想され、緊急の措置を要する地域の擴張されて居ることは勿論である。

此の地域の設定に就ては既に國都建設局に於て着々計畫を進めつつあり、特別市當局としては既成市街の整理を圖るに力を注ぐものと見られて居る。

內部機關に就いて見るに、特別市制によれば從來の市政公署の名稱は、新京特別市公署と改稱され、內部の組織も亦同市制に準據した組織に改められたのである。

×

即ち市長の下に從來は總務處、地方處の二處を置いて居たのであつたが、今後之れを總務處、行政處、工務處の三處とし、總務處の下に總務、會計、水道の三科を、行政處の下に社會、財務、敎育、衞生の四科を、工務處の下に土木、建築の二科を置き、都合三處九科制となし、從來の交涉科は總務科に、地政科の二科は之れを合して其の中の會計係務は之れを會計科にて處理し、衞生係は之れを社會科にて處理し、衞生行政に關する事務は財務科に於て取扱はるることとなつた。

水道科は今後の擴張を豫想される水道事務を取扱ふ爲めに新設され、都合一處九科制度に整備

特別市制の機構

新京特別市の機構は、從來の市政公署を改稱したものであるが

これこそ断然美味しい近代的飲料！

美味滋養

許特賣專　料養滋度速高

明發士博郎太孝橋高

御家庭向きの美味榮養飲料として到る處歡迎愛好されてをります。

舌端に躍る清新な美味！

精氣溢るゝ豐富な滋養！

御來客の接待用に……お子樣のおやつに……

御家庭の御常用に……四季の御贈答用に……

病弱者の榮養料に……旅行ピクニックに……

最も適したお飲物と大評判！

主成分―葡萄糖、果糖、アミノ酸

てすから飲むと胃腸を過勞させずに吸收されて榮養を增し、疲勞を恢復し、體力を旺盛にし、心氣を爽快にいたします。病後衰弱の人、產前產後の人、消化機能の惡い人、熱ある病人、虛弱體質の大人小兒、母乳不足の幼兒、老衰の人などの滋養料として好適であります。

どりこの簡單な召上り方

どりこの水　水で五倍ないし六倍に薄めてお召上りください。これが一番普通の召上り方です。夏はこれに氷塊を入れますと一層結構です。急の來客などへは最も氣の利いたお飲物として非常に歡迎されて居ります。

どりこのカクテル　ウイスキー、ブランデー、ベルモット、ウオッカ等にどりこのを適當に加へてよく振り混ぜますと美味しい上品などりこのカクテルが出來ます。

どりこのアイス　普通の冷し水にどりこのを適當にかけますと上品な香をもつた氷水が出來ます。

どりこの西瓜酒　どりこのを西瓜酒に入れますと非常によい味になり、一種の風味が加はつて、上品なカクテルが出來ます。それも僅少位の水に薄めると氷菓振舞用等に、御婦人のお客樣に喜ばれます。

どりこのレモン・アイス　レモンのエッセンス二三滴と細かく碎いた氷塊五六個をコップに入れ、どりこのを加へて飲み易い位に一分程入れますと、とても美味しいどりこのレモン・アイスが出來ます。

どりこの白玉アイス　白玉團子の上に、グリーン・ピース大匙一杯コップに入れ、どりこのをお好みの甘さになるだけ入れ、冷し水を少し加へます。冷らしいどりこの白玉アイスが出來ます。夏の召上りものとしては誠に風雅なものです。

どりこの牛乳　牛乳にどりこのを薄く小匙入れますと、とても美味しくなり、しかも榮養が一層になります。どりこの牛乳は日下各所で御賣に御座になり、これを常用する方が多くなりました。腸の弱い赤ん坊の飲物として、又母乳不足の小兒には母乳の補給となり、牛乳の嫌ひな方にも美味しく召上れます。

コーヒーや紅茶　にどりこのを適當に入れますと香氣が加はつて美味になり、榮養が一層增します。砂糖の代りにお入れ下さい。

元賣發　東京本郷　大日本雄辯會講談社代理部

店商田藤㊦　北臺　店理代總灣臺　產產物物　井田三住　店理代地各外海

全國各地藥店・食料品店にあり。

創立三十五周年記念

POPLAR INK

ポプラインク

匂物　国産

學生の愛品　紳人の要品

火災保険

本店　大阪市北區堂島

代理店　臺灣主要各地に在り

攝津海上火災保険株式會社

社長　村田省藏

80

株式會社

大倉洋紙店

社長　大倉邦彥

東京市日本橋區通二丁目　本店　電話日本橋(二)二三一番・二三七番

大阪市東區安土町二丁目　大阪支店　電話本町(自)六九〇番至六九四番

朝鮮京城南大門通二丁目　京城出張所　電話本局四九〇番

西の大阪　東の東京

特約店　秋本支店　電話二四二八番　電報二四九八番

本麻蚊帳
ぬいめなしかや
小供かや各種
並ふとん座ふとん

北市栄町三丁目

白粉ぬきでも
コノ白さ
滑らかさ
生地から
ほんのり白くなる

洗粉

大阪　田中善株式會社

黒髪の色艶を増す美髪香油

日本香油
鴨原香料
日本香水

花の香床しき東洋一の香水

大阪石津號

MIKADO CARBON PAPER　A　2574

ミカド複寫紙

鮮明　久耐

東洋複寫紙製造合資會社

セントゼームスボール
硬球用ラケット
硬球用ガット

大阪市東區淡路町四丁目　株式會社　大澤商會大阪支店

臺北市・臺中市・臺南市　臺灣日日新報社運動用品部

全般運動具

野球用品　登山用品
庭球用品　卓球用品
蹴球用品　陸上用品

日本ボール、基本ボール總代理店

シマダ運動具製作所

大阪市浪速區勘助町一
振替大阪六七八六七番

●最寄の運動具店でシマダ製をお求め下さい

移出力は四五縣分……
一本に統一は無理だ
石抜きには充分努力を要す
蓬萊米の座談會(三)

西田氏（東米檢査課長）内地米に於ける品種は餘りに多くて困る、以前は中粒種行りとなつて居る、以前は大粒を歡迎したが關西地方ですらも今は關東時の米は大粒が賣れないことになつて居り、大粒に關する觀念はがらなく成り、すし屋に賣れてゐるに過ぎない、朝鮮の關係のが喜ばれるのも小粒はそういけない、關東米は粒の揃手に關するものである、それで關係であつてよろしいと思ふ、以前は鹽水選をしてゐたが、今は之が廢止されて居る、以前は鹽水選をしてゐたが、今は之が廢止されて居る、以前は鹽水選をしてゐたが、今は之が廢止されて居る

初夏の味覚二十五日発売

琥珀の色
純白の泡
芳醇の香

最高級清涼飲料

リボンミントロン
御子様向
御婦人
リボンナポリン
リボンタンサン

初夏の味覚を唆るは眞に…

エビスビール

サッポロビール

アサヒビール

宮内省御用達
大日本麦酒株式會社

小川平吉氏以下十二名の私鐵關係者を全部檢事控訴に決す

一名だけを除いて

私鐵關係者を全部

石井深井の兩代表 十七日桑港に到著

日米官民多數が出迎ふ

大川博士ら 保釋は絕望

公判は早くて十月頃

杉田屋選手が 近く鐵道部入り

對CB戰を前に控へて

日本は米の提議を 其まま受諾は困難

米も亦日本の留保條件を 容認することは疑問

石井代表 邦人團と懇談

ホテルで抱負を述ぶ

友誼と 協力の便り

特命檢閱使 復命申上ぐ

滿洲國で 鐵を買收

外務省に提出

近く新高登山

總督の上京後に

平塚長官が

支那人斬らる

臺北板橋 を結ぶ八月末には竣功

開通すれば臺北の一名物

蓬萊丸入港

井手、谷本氏等歸臺

總督官邸の晩餐會

會我子を主賓に

比律賓選手が 動物園見物

虛弱兒童の 遊園地

圓山動物園に附隨して

場合によつては 小西總長に責任

瀧川教授問題紛糾

牧野選手が 友の就職運動

プールに來る少年のコーチを條件に

錦州飛行場の 格納庫燒く

修理中に發火して

新竹地方法院 設置の猛運動

きのふ實行委員會

陸相、次長が 總出で見物

マラソン王の 實演を

消防講習

正米市場組合が 五穀先帝祭

虛無黨 を結成

長野縣の共產 黨事件

四十二名は 不起訴

海軍記念日の 祝賀會の注意

老人の厭世自殺

七日目勝負

臺北軟式準決勝戰

臺北板橋間 乘合自動車

臺北板橋間 乘合自動車

臺北板橋間 乘合自動車

漢文臺灣日日新報

日本難認美國提議
美國認日本保留疑問

十七日華府電。當地消息通。羅大統領。提議世界平和保障之成否。一聚獨逸日本兩國之諾否以定。日本對中國自衛上。合法的派兵權。確認之保留條件如何。想該兩國。難照原案承諾。一面美國能否承認日本保留條件與屬條問。此點特堪注目云。

英領西非洲商約廢
英國政府正式通告

十八日東京電。英領西非洲殖民地。日英通商條約廢棄所關。去十七日。英國政府。對外務省。正式通告如此。

日英通商條約。照第二十七條。加入之英領西非洲殖民地。此回又照該約規定。一年豫告。決定離脫於茲通告。

即對該出該地之本邦品。明年五月十八日起。停正最惠國待遇。北眞忘在與本邦品定市場。以防英商品之敗退云。

國府羅外交部長
支持美大統領提議

十八日南京電。羅文幹。本日告記者。以支持羅大統領提議。並言如左。羅氏提案。亦適用極東事態。中國亦如各國。望努力維持世界平和。如羅氏所望也。

中國新關稅率
豫定八月一日實施

十八日南京電。十七日開中央政治會議。可決新關稅率草案。諸送立法院。待該院審議畢公布。本年八月一日實施之言。又新關稅。詳細未明。對日本品恐課普通稅抵制云。

勸蔣下野通電
白崇禧等本月發表

十八日漢口電。確聞白崇禧為中心。通電勸蔣介石下野。內定時期如無大變化。本月中發表。北發表後。蔣氏終將仍為其位云。

中外要電
陸軍主關東路

東京消息。東路買收問題。陸軍當局。去十八日。正式提出外務省。即使滿洲國買收之旨。準直表明云。

服部隊占石門

奉天消息。服部部隊。十七日午後七時。占石門領云。

萬氏兩團全滅

萬福麟二十九師中。六百八十三。六百八十五。兩團十五日激戰全滅云。

北政整理委員

北平消息。前既到北平。十七日午後七時。到居仁堂。訪何應欽。與黃紹雄張群。劉宋傑。王克敏商量善後。開重要會議。議處華北時局。決定明日招集在平政務整理委員。組織委員會。既內定後日如左。

祕書長何其巽。政務處長王克敏。財務處長王克敏。此外鄭文江。張志讓等呼聲亦高云。

津民恐怖動搖

天津消息。日滿軍接近。北平上空。日本軍飛行機出現。天津中國街。必極力防禦。天津防空委員會去十七日。中國街撒布防空宣傳標。及記日兩軍飛行機之傳單。人心惑見。

英國政府正式通告
英國認日本保留疑問

十七日華府電。當地消息通。羅大統領。提議世界平和保障之成否。一聚獨逸日本兩國之諾否以定。日本對中國自衛上。合法的派兵權。確認之保留條件如何。想該兩國。難照原案承諾。一面美國能否承認日本保留條件與屬條問。此點特堪注目云。

國府羅外交部長
支持美大統領提議

十八日南京電。羅文幹。本日告記者。以支持羅大統領提議。並言如左。羅氏提案。亦適用極東事態。中國亦如各國。望努力維持世界平和。如羅氏所望也。

中國新關稅率
豫定八月一日實施

十八日南京電。十七日開中央政治會議。可決新關稅率草案。諸送立法院。待該院審議畢公布。本年八月一日實施之言。又新關稅。詳細未明。對日本品恐課普通稅抵制云。

勸蔣下野通電
白崇禧等本月發表

十八日漢口電。確聞白崇禧為中心。通電勸蔣介石下野。內定時期如無大變化。本月中發表。北發表後。蔣氏終將仍為其位云。

中外要電
陸軍主關東路

東京消息。東路買收問題。陸軍當局。去十八日。正式提出外務省。即使滿洲國買收之旨。準直表明云。

服部隊占石門

奉天消息。服部部隊。十七日午後七時。占石門領云。

萬氏兩團全滅

萬福麟二十九師中。六百八十三。六百八十五。兩團十五日激戰全滅云。

北政整理委員

北平消息。前既到北平。十七日午後七時。到居仁堂。訪何應欽。與黃紹雄張群。劉宋傑。王克敏商量善後。開重要會議。議處華北時局。決定明日招集在平政務整理委員。組織委員會。既內定後日如左。

祕書長何其巽。政務處長王克敏。財務處長王克敏。此外鄭文江。張志讓等呼聲亦高云。

津民恐怖動搖

天津消息。日滿軍接近。北平上空。日本軍飛行機出現。天津中國街。必極力防禦。天津防空委員會去十七日。中國街撒布防空宣傳標。及記日兩軍飛行機之傳單。人心惑見。

勸蔣下野通電
白崇禧等本月發表

十八日漢口電。確聞白崇禧為中心。通電勸蔣介石下野。內定時期如無大變化。本月中發表。北發表後。蔣氏終將仍為其位云。

最近組織告成
廣東美系空軍勢力
連絡馬尼拉廣東對抗臺灣
空軍勢力欲及福建省

本社廣東特電。廣東政府美人李遜次佐以下六名。圖海軍及空軍之改革。使編成數逼團。（重砲兵員。為軍事政治學校學生）。諸隊。高射砲隊（同上學生）。諸隊。以常訓練之任。又為臺灣關係者。最要注目者。即第十九路軍前衛。美國系空軍勢力。欲及於對岸福建省。故今後推移。特要注目。次就廣東美人飛行員之數觀之。上海事變勃發之時。在紐育募集美人飛行要員四十名。山鐵道往加奈太。然後由同地。稱為美人。乘船來廣。集廣大之歡迎會有二。之中二名。為十九路軍之飛行顧問。十名為同飛行隊員配屬。其餘留在廣東。而即配四十名引率者即馬利少將。以是美國。與廣東政府。關係益深。馬利以下。啓列斯。哈蘭等為中心。對于陸海空軍之建設。十分助力。於美國支援之下。于廣東。完成空軍六個大隊（二百十六機）。飛行教導隊三個大隊。警備隊三個大隊。高射砲六個大隊。對于臺灣。連絡馬尼拉。廣東。張一大飛行戰線。實圖對抗。現在廣東之飛行機。合一星期前配到之爆撃機。派農民決死隊。且以其所主宰神武會為地盤。與農民結託。促其運動。方被檢挙時。憬有百圓紙幣三千圓。遂知其不獨遊說。別有用途。因搜其東亞經濟調查局及神武會本部家宅。發見百圓紙幣一萬圓。於陸仁農倉。加以短期講習。俾知辦理方法。一面令精通於農倉事務之稱許員。時為指導。現各配定服務處。準備開

臺南州下
農倉施設
當局極力促進

臺南州勸業當局。為期農村振興。自本年來。以積極方針。對於農業倉庫之施設。力事促進。如昨年末農令隊陸總會。決定於善子山外九處。設置之新農倉。業已告竣。人員養成。亦經由各期係街庄物色推薦。於陸仁農倉。加以短期講習。俾知辦理方法。一面令精通於農倉事務之稱許員。時為指導。現各配定服務處。準備開

安定華北極不安人心
奉國府命對日交涉
北平政務委員長黃郛談

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

本島海事法施行
當在六月十日頃
山本法務課長談

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

改正容量
產米品質向上

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

改正容量
產米品質向上

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

時評

○

去年五月十五日。現役陸海軍人。及豫備軍人。其他人等。刺死大養首相。其一時騷動。天下。所謂五一五事件。全部發表。究其犯罪動機。有可哀矜者。

○

藏相講演。來週議會高橋藏相。而懇留任。時局艱難。世界經濟會議在即。藏相心境。能無所動乎。

○

藏相辭職屬政友。然其出處進退。當先國後黨。民心於現內閣。趨向如何。苟見得分明。其態度無難決也。

○

英大統領提案。法國恐其國防之力見弱。直表示不贊成之意。太邦為維持滿洲治安計。不能漫然贊成之。然為國際大局。亦不能漫然反對之。是始悟。決定檢束。以此挑釁時機難喫。猶勝無聊。

○

中國抗日。兵聯隊結。民衆財盡。國危且垂危。求援歐美。徒損無益。國府亦英國與於印度通商。非洲為者矣。

英領西非洲商約廢
英國政府正式通告

十八日東京電。英領西非洲殖民地。日英通商條約廢棄所關。去十七日。英國政府。對外務省。正式通告如此。

日英通商條約。照第二十七條。加入之英領西非洲殖民地。此回又照該約規定。一年豫告。決定離脫於茲通告。

即對該出該地之本邦品。明年五月十八日起。停正最惠國待遇。北眞忘在與本邦品定市場。以防英商品之敗退云。

國府羅外交部長
支持美大統領提議

十八日南京電。羅文幹。本日告記者。以支持羅大統領提議。並言如左。羅氏提案。亦適用極東事態。中國亦如各國。望努力維持世界平和。如羅氏所望也。

中國新關稅率
豫定八月一日實施

十八日南京電。十七日開中央政治會議。可決新關稅率草案。諸送立法院。待該院審議畢公布。本年八月一日實施之言。又新關稅。詳細未明。對日本品恐課普通稅抵制云。

勸蔣下野通電
白崇禧等本月發表

十八日漢口電。確聞白崇禧為中心。通電勸蔣介石下野。內定時期如無大變化。本月中發表。北發表後。蔣氏終將仍為其位云。

最近組織告成
廣東美系空軍勢力
連絡馬尼拉廣東對抗臺灣
空軍勢力欲及福建省

本社廣東特電。廣東政府美人李遜次佐以下六名。圖海軍及空軍之改革。使編成數逼團。（重砲兵員。為軍事政治學校學生）。諸隊。高射砲隊（同上學生）。諸隊。以常訓練之任。又為臺灣關係者。最要注目者。即第十九路軍前衛。美國系空軍勢力。欲及於對岸福建省。故今後推移。特要注目。次就廣東美人飛行員之數觀之。上海事變勃發之時。在紐育募集美人飛行要員四十名。山鐵道往加奈太。然後由同地。稱為美人。乘船來廣。集廣大之歡迎會有二。之中二名。為十九路軍之飛行顧問。十名為同飛行隊員配屬。其餘留在廣東。而即配四十名引率者即馬利少將。以是美國。與廣東政府。關係益深。馬利以下。啓列斯。哈蘭等為中心。對于陸海空軍之建設。十分助力。於美國支援之下。于廣東。完成空軍六個大隊（二百十六機）。飛行教導隊三個大隊。警備隊三個大隊。高射砲六個大隊。對于臺灣。連絡馬尼拉。廣東。張一大飛行戰線。實圖對抗。現在廣東之飛行機。合一星期前配到之爆撃機。

臺南州下
農倉施設
當局極力促進

臺南州勸業當局。為期農村振興。自本年來。以積極方針。對於農業倉庫之施設。力事促進。如昨年末農令隊陸總會。決定於善子山外九處。設置之新農倉。業已告竣。人員養成。亦經由各期係街庄物色推薦。於陸仁農倉。加以短期講習。俾知辦理方法。一面令精通於農倉事務之稱許員。時為指導。現各配定服務處。準備開

安定華北極不安人心
奉國府命對日交涉
北平政務委員長黃郛談

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

本島海事法施行
當在六月十日頃
山本法務課長談

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

改正容量
產米品質向上

本島海事法之施行。屢次遷延。山本法務課長。參照海事法施行。因要相互連絡。宜改正規則經拓務省及法制局審議後。其實施于本島。當在六月十日頃。現由關係當局。銳意準備中云。

英領西非洲商約廢
英國政府正式通告

十八日東京電。英領西非洲殖民地。日英通商條約廢棄所關。去十七日。英國政府。對外務省。正式通告如此。

日英通商條約。照第二十七條。加入之英領西非洲殖民地。此回又照該約規定。一年豫告。決定離脫於茲通告。

即對該出該地之本邦品。明年五月十八日起。停正最惠國待遇。北眞忘在與本邦品定市場。以防英商品之敗退云。

一、糙米百斤容量。蓬萊米四斗二升。在來米四斗三升。丸糯四斗三升。長糯四斗二升。陸稻米四斗三升。

二、外國白米一石重量二百五十斤。

三、糙米搗減重量一成。

四、粟二千斤容量六石二升

五、粟一千斤糙米容量三石二斗。

三角埔振興會
成人講習

開成人講習會。募集講習生三角埔十一名。玉潮坑同十名。講習期間。五月十八日。至六月十五日。每週木曜日。下午七時至同九時。場所于農業傳習所作業室。全科修了者。授與修了證。該講習科目及講師如左。

一、農村公民心得　島田傳習所長

一、士林庄勢二般　潘士林庄長

一、農村信仰　會文教局囑託

一、三角埔部落振興策　謝技手

一、內地優良農村事例　劉技手

假農業傳習所
欲改築爲酒場

臺南市珈琲店。最近族出如雨後筍。且生意繁昌。而新町遊廓反是。日漸衰微。開係者十二軒。鑒于要打開不況。去十六日下午一時。集于貸座敷組合事務所開座談會。吐露種々打開策。結局欲與珈琲店對抗。改築爲酒店。去十七朝。該組合長。訪臺南署。晤小山署長。詳述如前後筍。且生意繁昌。而新町遊廓反是。日漸衰微。開係者十二軒。鑒于要打開不況。去十六日下午一時。集于貸座敷組合事務所開座談會。吐露種々打開策。結局欲與珈琲店對抗。改築爲酒店。去十七朝。該組合長。訪臺南署。晤小山署長。詳述如前後三時。被隣家土橋某之伺犬。咬傷左足。疑為猛犬。現場撲殺之後。對繁殖。施豫防注射。現在自宅療治。基隆署為慮萬一。對全市飼主。發出警告。竝於去十八日午前九時。在署內廣場。依有高獸醫之手。舉狂犬豫防注射云。

臺南遊廓衰微
議打開策

臺南市珈琲店。最近族出如雨後筍。且生意繁昌。而新町遊廓反是。日漸衰微。開係者十二軒。鑒于要打開不況。去十六日下午一時。集于貸座敷組合事務所開座談會。吐露種々打開策。結局欲與珈琲店對抗。改築爲酒店。去十七朝。該組合長。訪臺南署。晤小山署長。詳述如前後三時。被隣家土橋某之伺犬。咬傷左足。疑為猛犬。現場撲殺之後。對繁殖。施豫防注射。現在自宅療治。基隆署為慮萬一。對全市飼主。發出警告。竝於去十八日午前九時。在署內廣場。依有高獸醫之手。舉狂犬豫防注射云。

基市狂犬
施豫防注射

基隆市。双葉町七番地松尾長王玟祐。財務處長王克敏。此外鄭文江。張志讓等呼聲亦高云。

津民恐怖動搖

天津消息。日滿軍接近。北平上空。日本軍飛行機出現。天津中國街。必極力防禦。天津防空委員會去十七日。中國街撒布防空宣傳標。及記日兩軍飛行機之傳單。人心惑見。

勸蔣下野通電
白崇禧等本月發表

十八日漢口電。確聞白崇禧為中心。通電勸蔣介石下野。內定時期如無大變化。本月中發表。北發表後。蔣氏終將仍為其位云。

最近組織告成
廣東美系空軍勢力
連絡馬尼拉廣東對抗臺灣
空軍勢力欲及福建省

本社廣東特電。廣東政府美人李遜次佐以下六名。圖海軍及空軍之改革。使編成數逼團。（重砲兵員。為軍事政治學校學生）。諸隊。高射砲隊（同上學生）。諸隊。以常訓練之任。又為臺灣關係者。最要注目者。即第十九路軍前衛。美國系空軍勢力。欲及於對岸福建省。故今後推移。特要注目。次就廣東美人飛行員之數觀之。上海事變勃發之時。在紐育募集美人飛行要員四十名。山鐵道往加奈太。然後由同地。稱為美人。乘船來廣。集廣大之歡迎會有二。之中二名。為十九路軍之飛行顧問。十名為同飛行隊員配屬。其餘留在廣東。而即配四十名引率者即馬利少將。以是美國。與廣東政府。關係益深。馬利以下。啓列斯。哈蘭等為中心。對于陸海空軍之建設。十分助力。於美國支援之下。于廣東。完成空軍六個大隊（二百十六機）。飛行教導隊三個大隊。警備隊三個大隊。高射砲六個大隊。對于臺灣。連絡馬尼拉。廣東。張一大飛行戰線。實圖對抗。現在廣東之飛行機。合一星期前配到之爆撃機。

臺南州下
農倉施設
當局極力促進

臺南州勸業當局。為期農村振興。自本年來。以積極方針。對於農業倉庫之施設。力事促進。如昨年末農令隊陸總會。決定於善子山外九處。設置之新農倉。業已告竣。人員養成。亦經由各期係街庄物色推薦。於陸仁農倉。加以短期講習。俾知辦理方法。一面令精通於農倉事務之稱許員。時為指導。現各配定服務處。準備開

五一五案眞相
（中）

▲博士大川周明　東亞經濟調查局長法博大川周明。昨秋○○○事件及五一五事件等。曾有關係數日。準備已周。屢於博士宅密議。大川博士發案古賀中尉一班。擔牧野內府。村上山岸等襲來首相。三月下旬。大川以國家改造資金三千圓與於古賀。後三回計與七千圓及拳銃五挺。寓第三百發。分配於同志。

▲講演途中被拘　大川博士渡滿。六月初歸京。同十五夜乘青森行列車。

▲促起農民運動　大川罪跡。不獨利用鄉塾一派農民決死隊。且以其所主宰神武會為地盤。與農民結託。促其運動。方被檢挙時。憬有百圓紙幣三千圓。遂知其不獨遊說。別有用途。因搜其東亞經濟調查局及神武會本部家宅。發見百圓紙幣一萬圓